

令和5年度 大阪広域水道企業団 当初予算の概要

水 道 事 業 会 計

〔水道用水供給事業〕

〔市町村域水道事業〕

工 業 用 水 道 事 業 会 計

〔工業用水道事業〕

令和5年度 当初予算のポイント

【各事業における収益的収支及び単年度損益の状況】

(単位：億円、税抜)

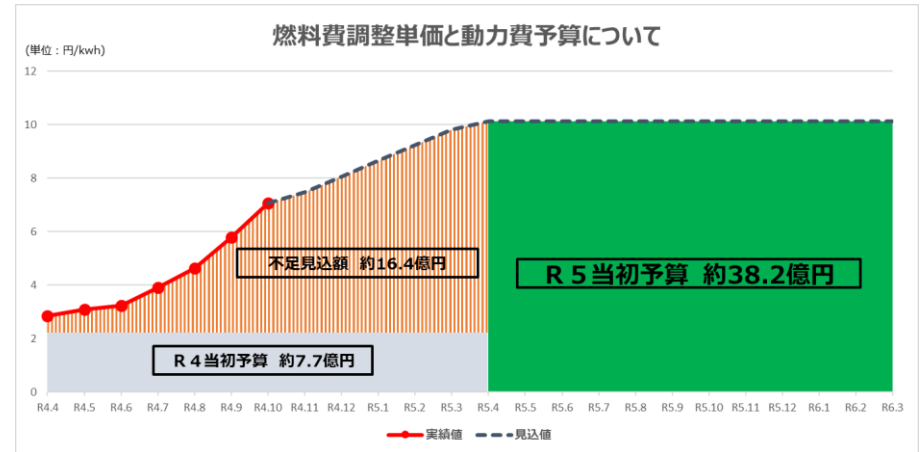
	収益の収支									単年度損益		
	収益			費用								
	R4当初 (A)	R5当初 (B)	差額 (B)-(A)	R4当初 (C)	うち 動力費	R5当初 (D)	うち 動力費	差額 (D)-(C)	うち 動力費	R4当初 (E)	R5当初 (F)	差額 (F)-(E)
水道用水供給事業	396.6	387.1	△ 9.5	394.3	66.8	424.8	95.9	30.5	29.1	2.2	△ 37.7	△ 40.0
市町村域水道事業 (13事業連結)	99.8	97.9	△ 1.9	97.2	2.9	97.6	3.8	0.4	0.9	2.7	0.3	△ 2.4
工業用水道事業	67.7	64.0	△ 3.7	67.4	8.3	71.8	10.4	4.4	2.1	0.2	△ 7.8	△ 8.1

【ポイント】

- 燃料費調整単価の上昇に伴う動力費の増加により、**水道用水供給事業及び工業用水道事業において、赤字予算編成となるのは企業団設立後初めて。**
- 特に消費電力量の大きい**水道用水供給事業で約38億円の単年度赤字を計上。**

【当初予算における動力費の見込額について】

- 関西電力においては、この燃料費調整単価に影響を与える燃料のうち、石炭のウェイトが最も大きい、ロシアのウクライナへの軍事侵攻以降、値上がりが続く。
- 燃料費価格の今後の動向については、為替レートや需給バランスの落ち着きから令和4年度をピークに下落傾向に転じるものの、当面は高止まりの状況が継続する見込。
- そのため、水道用水供給事業に係る令和5年度予算の動力費については、令和4年度末の燃料費調整単価の見込値（10.13円/kWh）を据え置いて積算。



【当初予算における対応等】

- 修繕費や薬品費の精査により約6億円、旅費や備消耗品費の事務費の10%カットにより約1千万円の予算を圧縮。
- ICTの活用等による業務の効率化を進めることで、職員の負担を軽減し、時間外勤務の縮減（5%削減）を図る。
- 厳しい経営環境にあることを踏まえ、これまで以上に効率的な予算の執行、節減に努める。
- 国の令和4年度第2次補正予算で電気料金の値引き原資の支援が事業化されているが、対象が低圧契約と高圧契約であり、水道用水供給事業で主とする特別高圧契約は対象外となっていることから、すべての電力契約を対象とするよう国要望を実施。

令和4年11月15日 全国水道企業団協議会（会長：阪神水道企業団）

令和4年11月29日 日本水道協会

令和5年度 予算編成方針に基づく予算の内容

1 経営戦略2020-2029に基づく事業の着実な実施

※画は新規事業を表す。

○経営戦略（令和5年3月改定予定）で定める事業を着実に実施するため、必要な事業費を適正に見込む（詳細は次頁）。

水道用水供給事業 155.5億円・市町村域水道事業 67.7億円・工業用水道事業 113.9億円

・画村野浄水場西系施設更新準備工事、村野浄水場階層系後ろ過施設の設置（BM）、河南連絡管・千早赤阪村内連絡管等の整備（管路DB）〔用供・千早赤阪共同〕、バイパス配水管の布設 など

2 市町村域水道事業の運営基盤の強化

○市町村域水道事業の運営基盤を強化するため、業務の標準化やシステムの統一、業務の一元化など、統合のメリットを発揮するための取組を着実に推進する。

市町村域水道事業 9.3億円

・画統合水道料金システム導入に係るデータ移行費用〔全事業〕、統合水道料金システムの構築〔全事業〕、中央配水場更新工事〔泉南・田尻共同〕、集中監視制御設備の集約〔泉南・阪南・田尻・岬共同〕、水道施設の維持管理業務委託〔大阪狭山・太子・河南共同〕 など

○市町水道事業との更なる連携強化など、広域連携の推進に必要な事業費を見込む。

水道用水供給事業 0.9億円

・画最適配置案等の策定業務委託、水道事業の統合に係る検討委託（事業認可申請書作成委託）、水道事業の広域化に関する調査委託（ブロック単位での広域化調査） など

3 官民連携の推進

○民間事業者の有するノウハウを活用し、効果的かつ効率的な事業運営を行うため、民間事業者との積極的な連携を図る。

水道用水供給事業 26.0億円、市町村域水道事業 3.1億円、工業用水道事業1.8億円

・画配水管整備事業基本設計委託（バイパス・松原市ほか）（DB）〔工水〕、送配水管及びポンプ場設計整備事業（河南連絡管・富田林市ほか）（DB）〔用供・千早赤阪共同〕、送水管理センターほか 伝送システム更新工事（DBM）〔用供・工水共同〕 など

4 DXによる利用者サービスの向上・業務の効率化

○手続きのオンライン化による水道利用者の利便性向上、業務・サービスの標準化やフローの見直し、新技術の導入による業務の効率化・高度化を図る。

全事業合計 0.6億円

・画総務業務等RPA導入経費、画電子契約システムの導入経費、画クレジットカード収納業務、電子決裁・文書管理システムの導入、など

5 経営改善に係る取組の推進

○V P P（バーチャルパワープラント）事業参画収入

水道用水供給事業 4.4百万円

○業務の一括発注や集約、共同化、デジタル化などにより、更なるコスト縮減に努める。

上記（1～4）に記載のとおり

令和5年度 予算の主要事業

主要事業の概要（経営戦略2020-2029に基づく施策別）

※**画**は新規事業を表す。

I 安全で良質な水道水の提供

【水道用水供給事業】2.1億円

市町村との水質共同検査事業費用、河南水質管理ステーションの運営費用 など

II 災害に強い水道施設の構築と適正規模への更新

【水道用水供給事業】155.5億円

画村野浄水場西系施設更新準備工事、送水管理センターほか伝送システム更新工事（DBM）、送配水管及びポンプ場設計整備事業（河南連絡管・富田林市ほか）（管路DB）、村野浄水場階層系後ろ過施設設置工事（BM）など

【市町村域水道事業】67.7億円

中央配水場更新工事〔泉南・田尻共同〕、集中監視制御設備の集約〔泉南・阪南・田尻・岬共同〕、河南連絡管・千早赤阪村内連絡管等整備事業（管路DB）〔用供・千早赤阪共同〕など

【工業用水道事業】113.9億円

画配水管布設工事（バイパス・八尾市）、配水管布設工事（バイパス・堺市ほか）2工区、大庭浄水場調整池及び配水ポンプ棟更新工事 など

III あらゆる危機事象に対する体制の強化（ソフト対策）

【全事業合計】0.4億円

災害用備蓄水の製作、応急給水袋等防災用品の購入、遠隔事業体との相互応援協定に基づく訓練の実施 など

IV 府域一水道の推進

【水道用水供給事業・市町村域水道事業】1.7億円

画最適配置案等の策定業務委託、画統合水道料金システム導入に係るデータ移行費用、統合水道料金システム構築業務、水道事業の統合に係る検討委託（事業認可申請書作成委託）、水道事業の広域化に関する調査委託（ブロック単位での広域化調査）など

V サービスの向上

【水道用水供給事業・市町村域水道事業】0.1億円

画クレジットカード収納業務、ウェブメディア（SNSなど）を活用した情報発信 など

VI 持続的な事業運営を確保していくための取組の推進

【全事業合計】5.4億円

画総務業務等RPA導入経費、画電子契約システムの導入経費、庭窪浄水場ほか運転管理委託（包括委託）、総務業務センター運営委託（包括委託）、水道施設の維持管理業務委託〔大阪狭山・太子・河南共同〕 など

VII 環境負荷の低減

【水道用水供給事業】3.3億円

浄水発生土の有効活用の推進、VPP（バーチャルパワープラント）事業への参画 など

VIII 国際貢献

【水道用水供給事業】3.9百万円

国際技術交流に関する費用

令和5年度 水道用水供給事業 予算の概要

(単位：億円、税込)

当初予算額 708.3 億円 (+ 40.3 億円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因
 収益的支出 営業費用 + 36.0 億円 (動力費及び薬品費の増)
 営業外費用 △ 8.7 億円 (消費税等及び支払利息の減)
 資本的支出 改良費 + 12.5 億円
 企業債償還金 △ 2.4 億円

給水収益 396.0 億円 (△ 7.9 億円)

[料金収入]

単年度損益 △ 37.7 億円 (△ 40.0 億円)

() は前年度予算との差

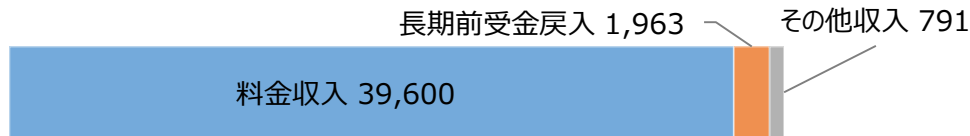
		R4 予算	R5 予算	差 R5-R4
収益的	収入	433.9	423.5	△ 10.3
	支出	419.7	447.1	27.4
資本的	収入	99.7	89.9	△ 9.7
	支出	248.2	261.2	12.9
単年度損益		2.2	△ 37.7	△ 40.0
年間有収水量		510百万 m ³	500百万 m ³	△ 10百万 m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

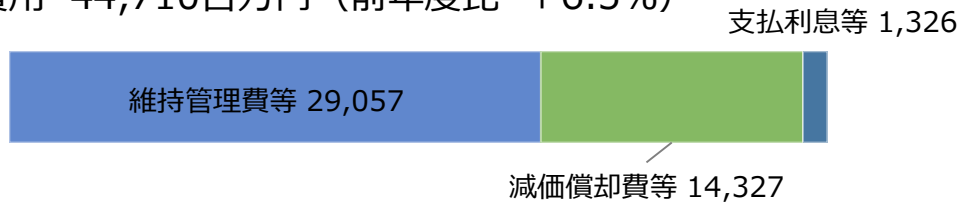
収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 42,354百万円 (前年度比 △2.4%)



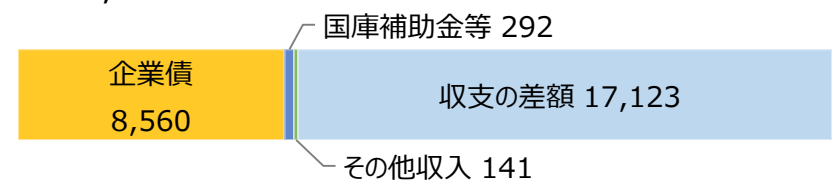
費用 44,710百万円 (前年度比 +6.5%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 8,993百万円 (前年度比 △9.8%)



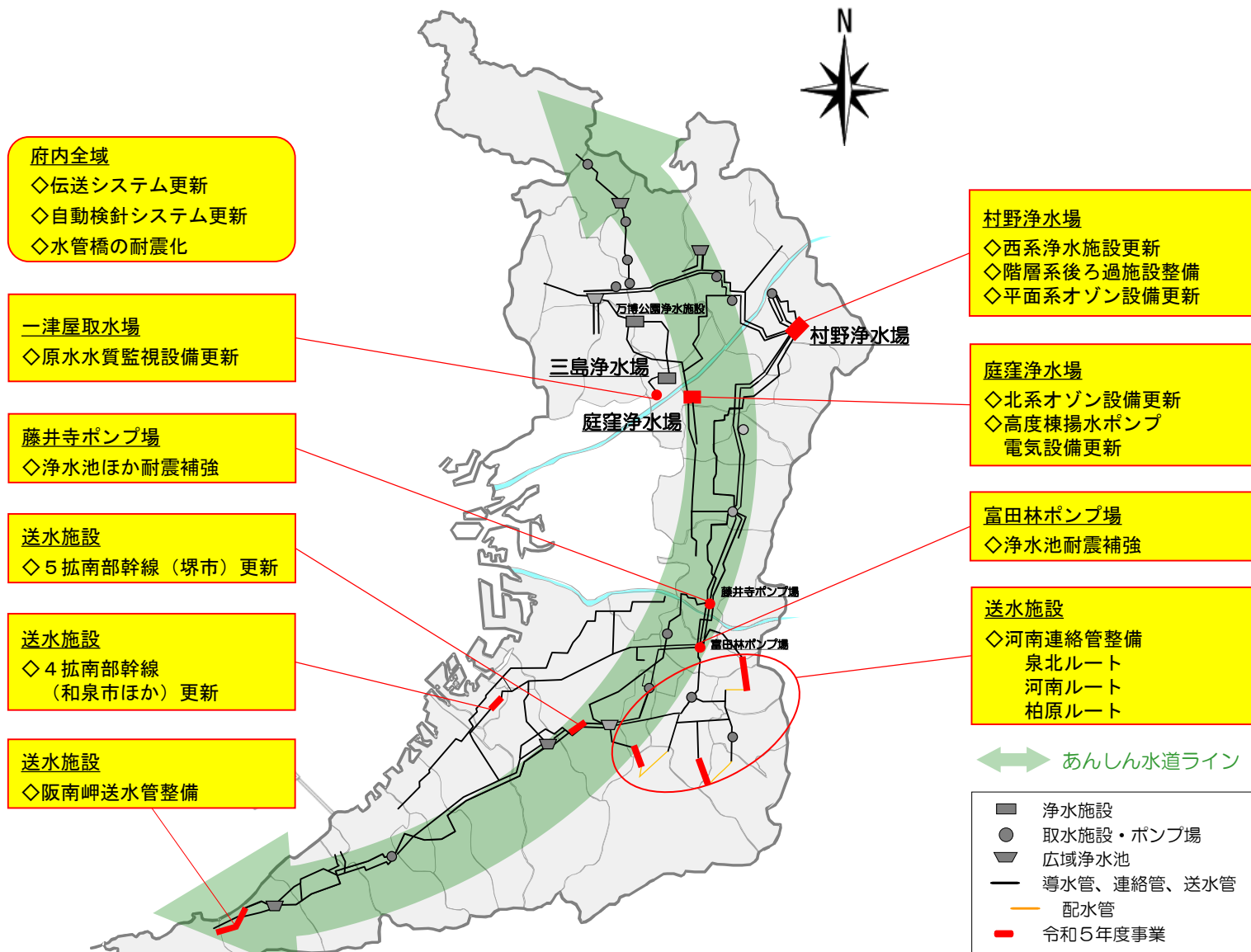
支出 26,117百万円 (前年度比 +5.2%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和5年度 水道用水供給事業 主要事業



令和5年度 市町村域水道事業（13事業連結） 予算の概要

（単位：億円、税込）

当初予算額 185.0 億円（＋10.7 億円）

〔収益的支出と資本的支出の計〕

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 ＋1.1 億円
 営業外費用 △1.8 億円
 資本的支出 改良費 ＋12.2 億円
 企業債償還金 △0.8 億円

給水収益 88.5 億円（△0.3 億円）

〔料金収入〕

単年度損益 0.3 億円（△2.4 億円）

（ ）は前年度予算との差

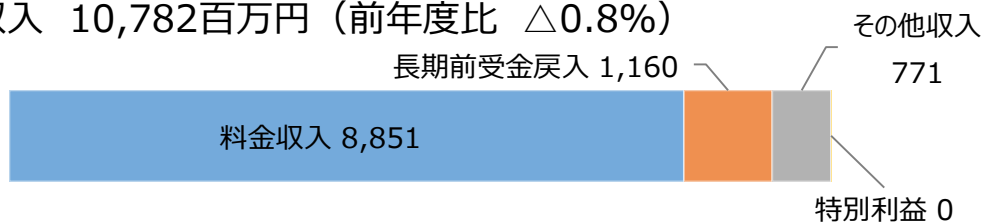
		R4 予算	R5 予算	差 R5-R4
収益的	収入	108.7	107.8	△0.9
	支出	104.4	103.6	△0.8
資本的	収入	40.3	42.2	1.9
	支出	69.9	81.4	11.4
単年度損益		2.7	0.3	△2.4
年間有収水量		44.1 百万 m ³	43.5 百万 m ³	△0.6 百万 m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

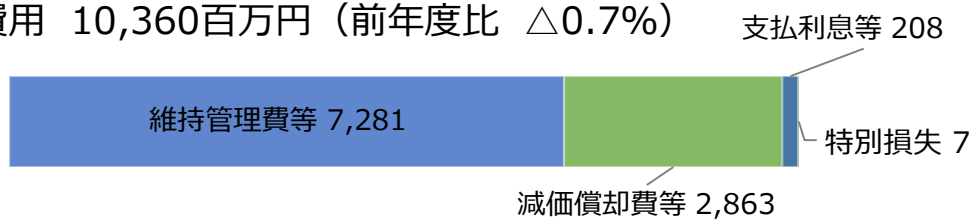
収益的収支

（単位：百万円、税込）

収入 10,782 百万円（前年度比 △0.8%）



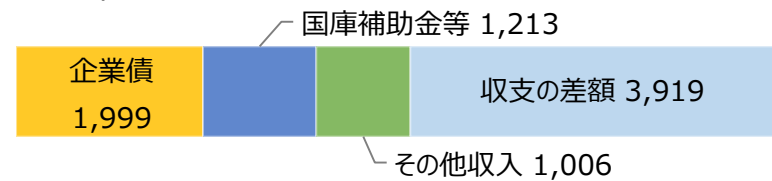
費用 10,360 百万円（前年度比 △0.7%）



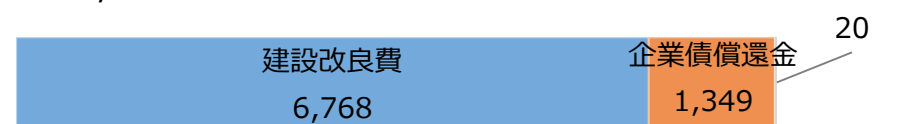
資本的収支

（単位：百万円、税込）

収入 4,218 百万円（前年度比 ＋4.6%）



支出 8,137 百万円（前年度比 ＋16.2%）



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和5年度 藤井寺水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 2,225 百万円 (+ 125 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 + 28.3 百万円 (修繕費及び動力費の増)
 営業外費用 △ 72.0 百万円 (受託工事費用の減)
 資本的支出 改良費 + 173.5 百万円
 企業債償還金 △ 5.7 百万円

給水収益 1,259 百万円 (△ 19 百万円)

[料金収入]

単年度損益 80.1 百万円 (△ 38.4 百万円)

() は前年度予算との差

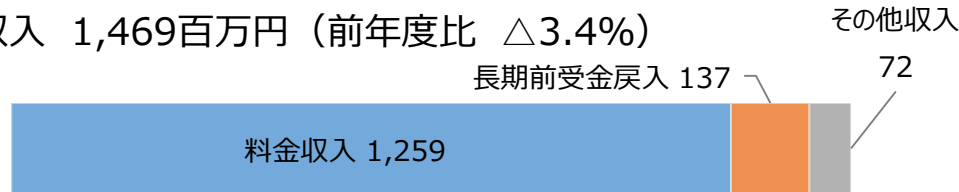
		R4 予算	R5 予算	差 R5-R4
収益的	収入	1,520.7	1,468.8	△ 51.9
	支出	1,399.0	1,356.2	△ 42.8
資本的	収入	257.5	466.7	209.2
	支出	700.8	868.6	167.8
単年度損益		118.5	80.1	△ 38.4
年間有収水量		6,618千m ³	6,522千m ³	△ 96千m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

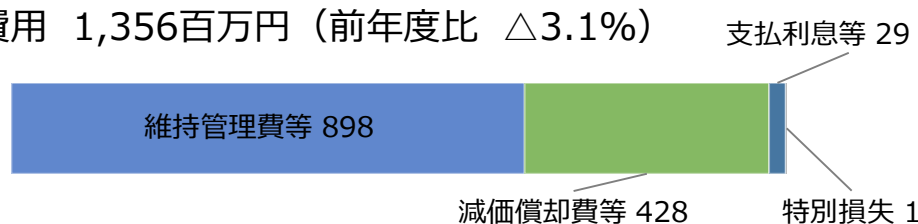
収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,469百万円 (前年度比 △3.4%)



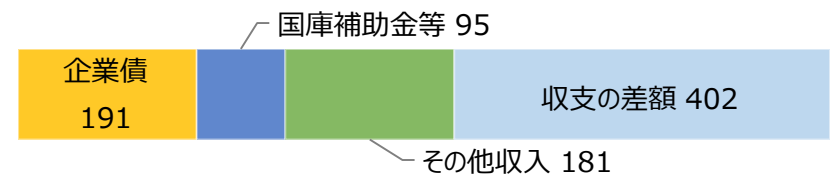
費用 1,356百万円 (前年度比 △3.1%)



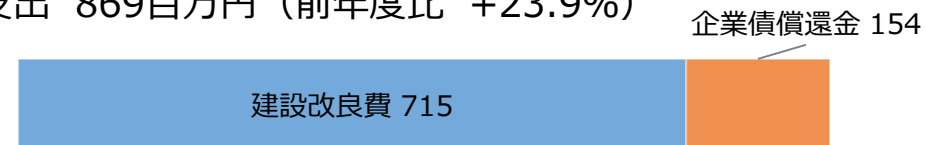
資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 467百万円 (前年度比 +81.2%)



支出 869百万円 (前年度比 +23.9%)

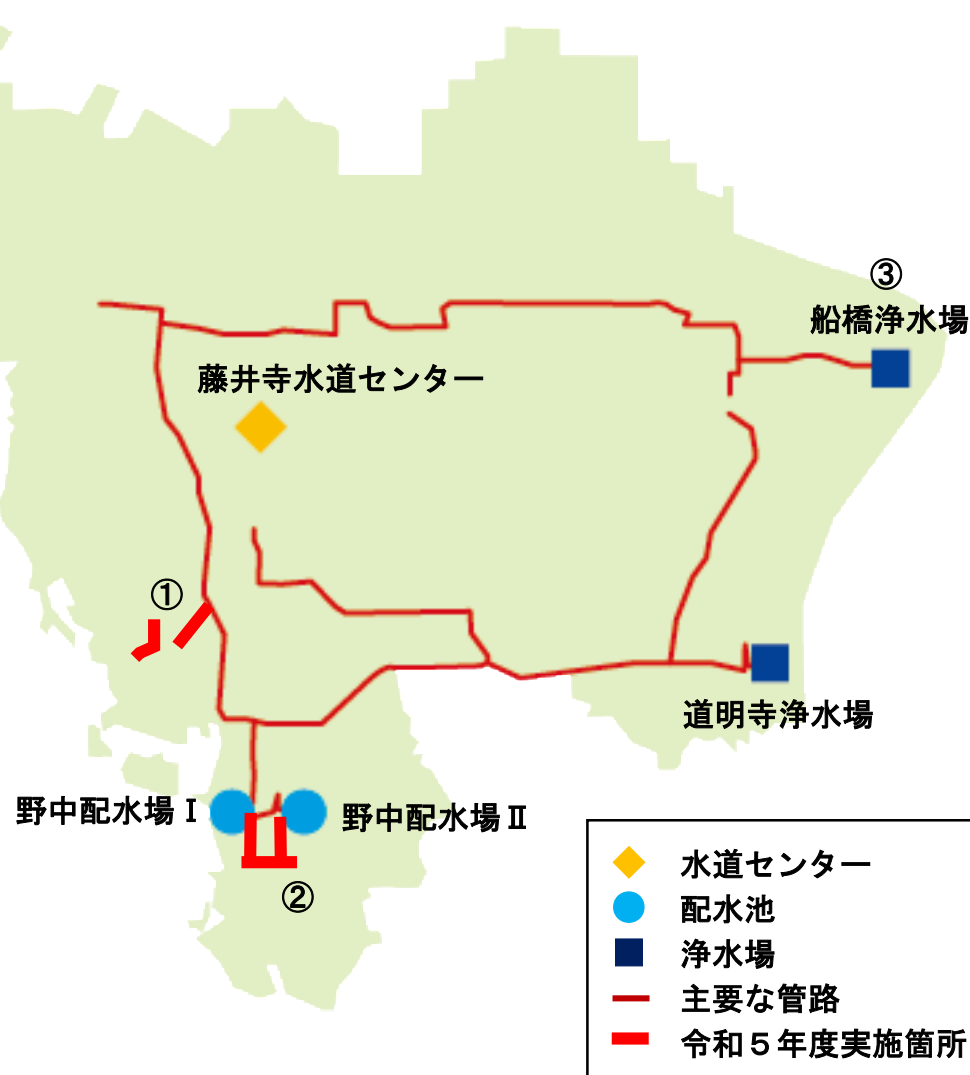


* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



大阪広域水道企業団
Osaka Water Supply Authority

令和5年度 藤井寺水道事業 主要事業



名称		事業費
①	配水管布設替工事 (藤井寺ほか4・5区)	56百万円
②	配水管布設替及び撤去工事 (野中9・34工区)	193 百万円
③	船橋浄水場更新 詳細設計	127 百万円

令和5年度 泉南水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 2,969 百万円 (+ 204 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 + 19.5 百万円 (修繕費及び動力費の増)
 営業外費用 △ 20.1 百万円 (消費税等の減)
 資本的支出 改良費 + 211.3 百万円
 企業債償還金 △ 7.1 百万円

給水収益 1,395 百万円 (+ 0 百万円)

[料金収入]

単年度損益 48.1 百万円 (△ 36.8 百万円)

() は前年度予算との差

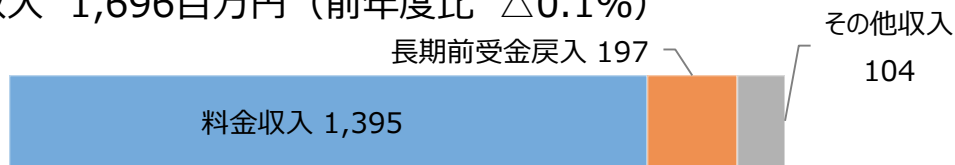
		R4 予算	R5 予算	差 R5-R4
収益的	収入	1,698.7	1,696.3	△ 2.3
	支出	1,591.1	1,590.5	△ 0.6
資本的	収入	730.4	444.1	△ 286.3
	支出	1,174.4	1,378.6	204.2
単年度損益		84.8	48.1	△ 36.8
年間有収水量		6,675千m ³	6,675千m ³	0千m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

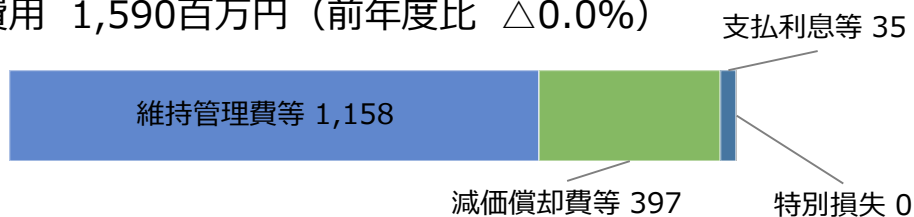
収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,696百万円 (前年度比 △0.1%)



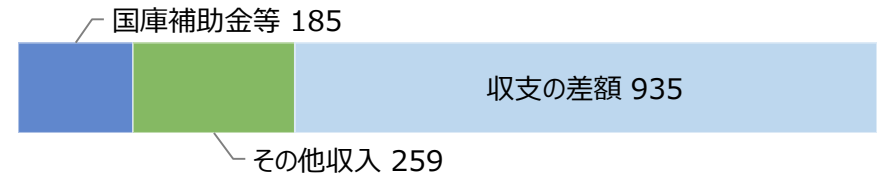
費用 1,590百万円 (前年度比 △0.0%)



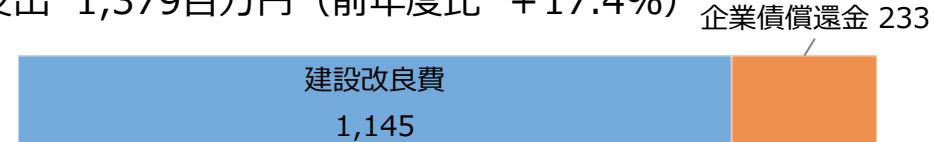
資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 444百万円 (前年度比 △39.2%)



支出 1,379百万円 (前年度比 +17.4%)



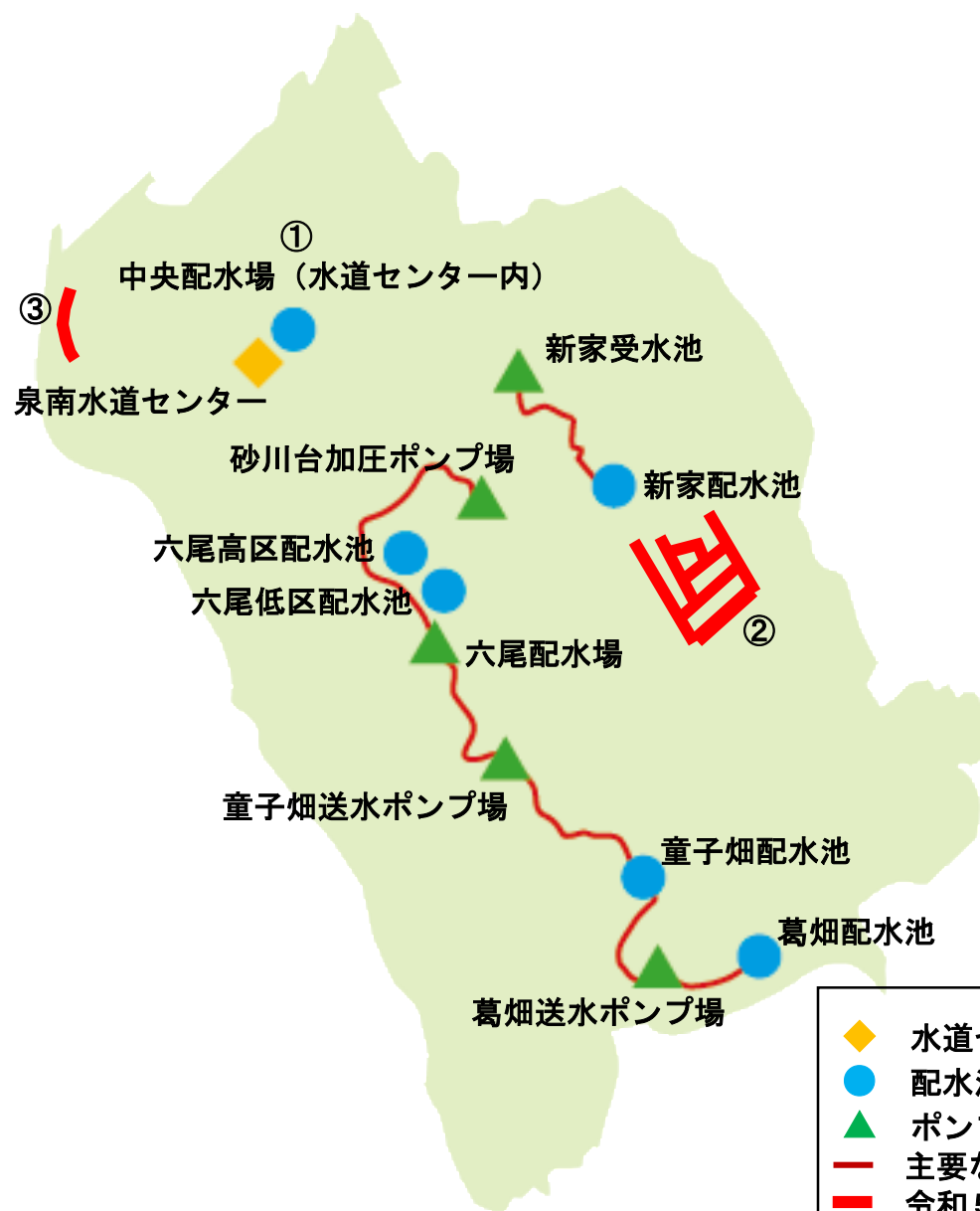
* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



大阪広域水道企業団

Osaka Water Supply Authority

令和5年度 泉南水道事業 主要事業



名称		事業費
①	中央配水場 更新工事	469百万円
	中央配水場ほか プラント電気設備等設置工事	33百万円
②	配水管布設替工事 (泉南イトーピア団地内・R5)	219百万円
③	配水管布設替工事・詳細設計 (男里地区)	51百万円

令和5年度 四條畷水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 2,049 百万円 (+ 297 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 △ 6.8 百万円 (修繕費の減)
 営業外費用 △ 44.0 百万円 (消費税等の減)
 資本的支出 改良費 + 353.3 百万円
 企業債償還金 △ 6.0 百万円

給水収益 1,044 百万円 (+ 0 百万円)

[料金収入]

単年度損益 8.1 百万円 (+ 0.0 百万円)

() は前年度予算との差

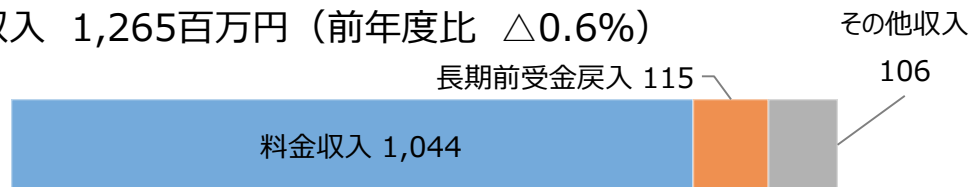
		R4予算	R5予算	差R5-R4
収益的	収入	1,272.9	1,264.8	△ 8.1
	支出	1,266.8	1,216.0	△ 50.8
資本的	収入	218.1	512.7	294.7
	支出	485.4	832.8	347.3
単年度損益		8.1	8.1	0.0
年間有収水量		5,647千m ³	5,533千m ³	△ 114千m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

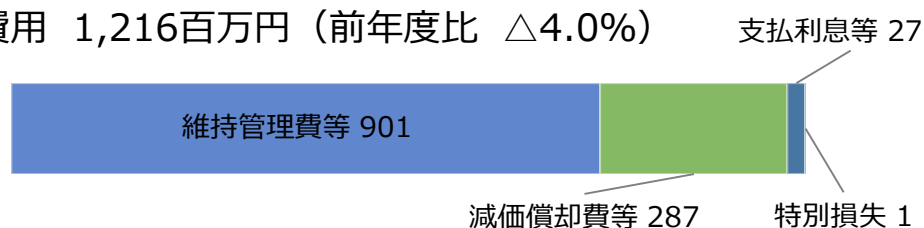
収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,265百万円 (前年度比 △0.6%)



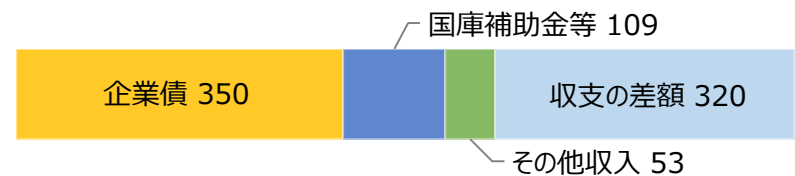
費用 1,216百万円 (前年度比 △4.0%)



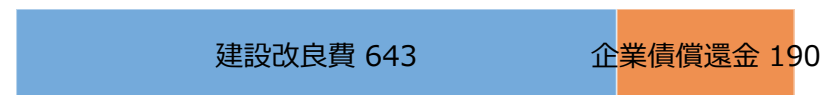
資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 513百万円 (前年度比 +135.1%)



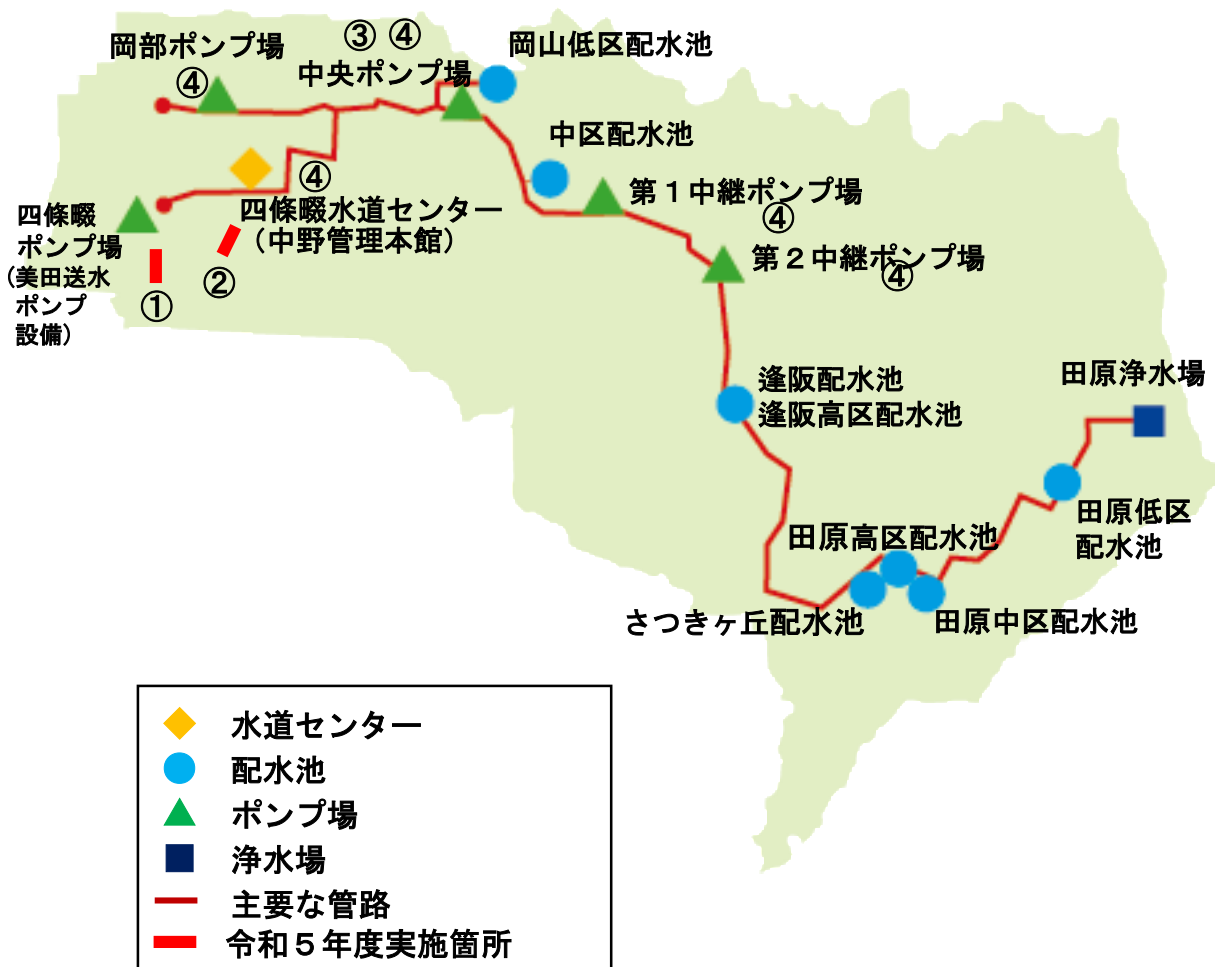
支出 833百万円 (前年度比 +71.6%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和5年度 四條掬水道事業 主要事業



名称		事業費
①	配水管布設替工事 (雁屋北町ほか)	61百万円
②	配水管布設替工事 (塚脇町ほか)	73百万円
③	中央ポンプ場送水ポンプ設備更新工事ほか関連工事	81百万円
④	中野管理本館ほか 受電設備更新工事	196百万円

令和5年度 大阪狭山水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 1,796 百万円 (△ 62 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 + 7.5 百万円 (委託料の増)
 営業外費用 △ 16.9 百万円 (消費税等の減)
 資本的支出 改良費 △ 35.5 百万円
 企業債償還金 △ 7.0 百万円

給水収益 1,066 百万円 (△ 24 百万円)

[料金収入]

単年度損益 30.1 百万円 (△ 38.5 百万円)

() は前年度予算との差

		R4予算	R5予算	差R5-R4
収益的	収入	1,312.8	1,268.7	△ 44.1
	支出	1,225.9	1,206.8	△ 19.1
資本的	収入	353.8	123.8	△ 230.0
	支出	632.1	589.6	△ 42.5
単年度損益		68.6	30.1	△ 38.5
年間有収水量		6,036千m ³	5,986千m ³	△ 50千m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

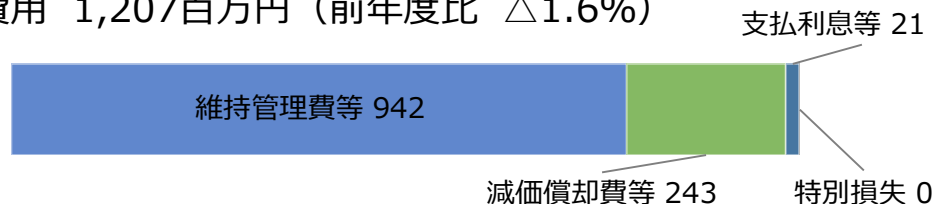
収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,269百万円 (前年度比 △3.4%)



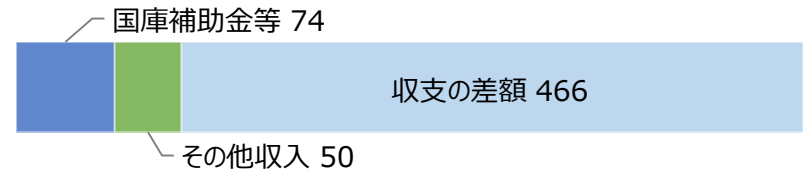
費用 1,207百万円 (前年度比 △1.6%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 124百万円 (前年度比 △65.0%)



支出 590百万円 (前年度比 △6.7%)



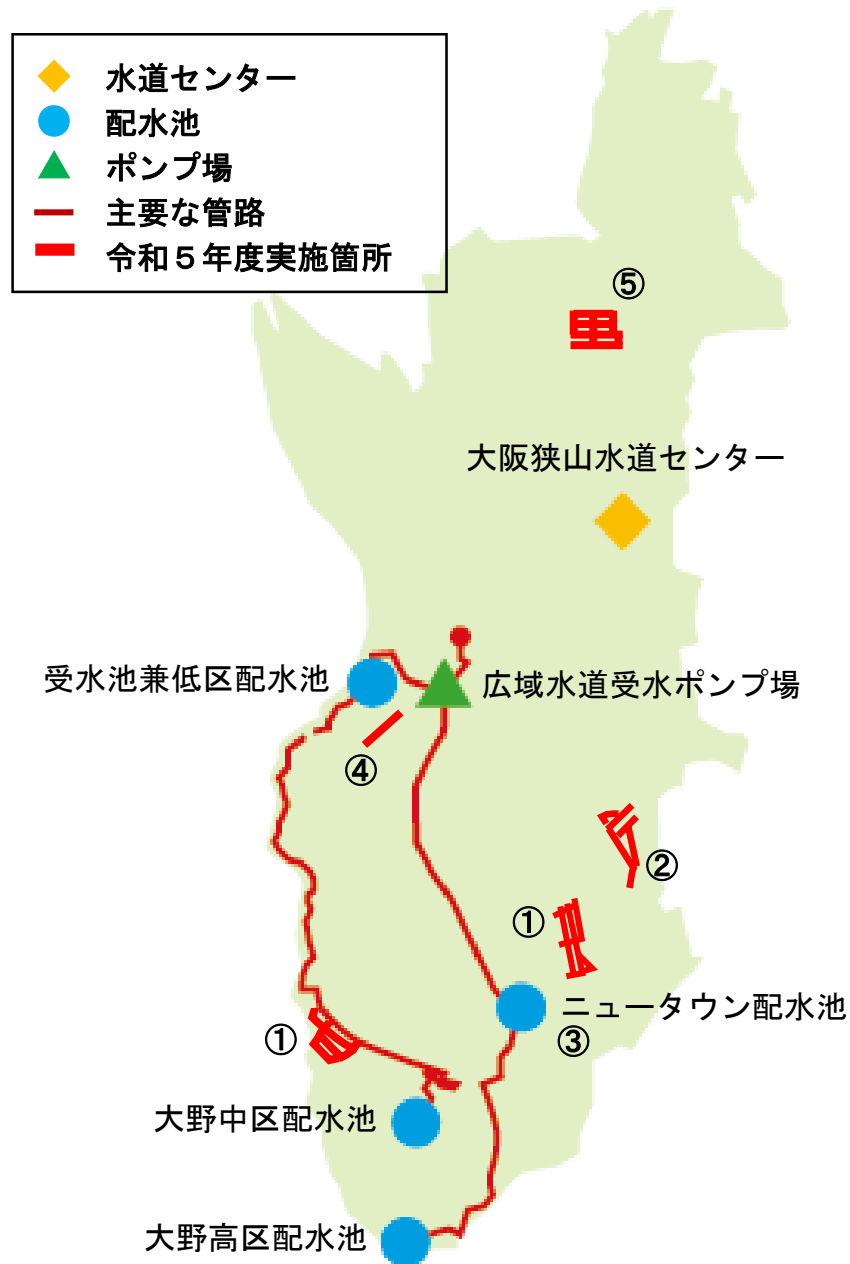
* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



大阪広域水道企業団

Osaka Water Supply Authority

令和5年度 大阪狭山水道事業 主要事業



名称		事業費
①	配水管布設替工事 (大野台地区) 4 件	226百万円
②	配水管布設替工事 (東茱萸木地区) 2 件	130百万円
③	ニュータウン配水池 電気 計装設備等更新工事 [令和5年度から令和6年度 まで]	0百万円 [52百万円]
	ニュータウン配水池 監視 制御設備更新工事 [令和5年度から令和6年度 まで]	
④	配水管布設替工事 (今熊地区)	50百万円
⑤	配水管布設替工事 (池尻北地区)	25百万円

※[]は債務負担行為の期間・限度額を表す。



令和5年度 阪南水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 2,214 百万円 (+ 159 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 + 5.1 百万円 (動力費及び資産減耗費の増)
 営業外費用 △ 6.2 百万円 (消費税等及び支払利息の減)
 資本的支出 改良費 + 158.8 百万円
 企業債償還金 + 1.1 百万円

給水収益 1,041 百万円 (△ 36 百万円)

[料金収入]

単年度損益 △ 38.1 百万円 (△ 39.6 百万円)

() は前年度予算との差

		R4予算	R5予算	差R5-R4
収益的	収入	1,242.8	1,222.9	△ 19.9
	支出	1,207.7	1,206.4	△ 1.3
資本的	収入	547.7	510.6	△ 37.0
	支出	847.9	1,007.8	159.9
単年度損益		1.5	△ 38.1	△ 39.6
年間有収水量		5,407千m ³	5,224千m ³	△ 183千m ³

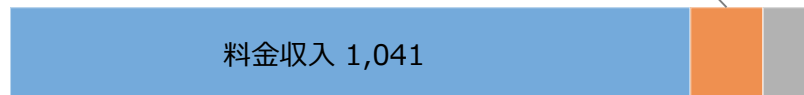
* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,223百万円 (前年度比 △1.6%)

長期前受金戻入 111 その他収入 70



費用 1,206百万円 (前年度比 △0.1%)

支払利息等 28

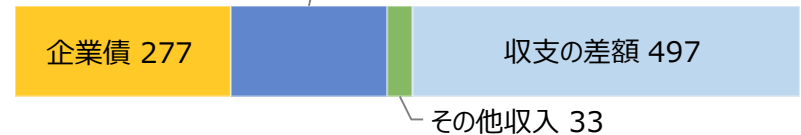


資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 511百万円 (前年度比 △6.8%)

国庫補助金等 201



支出 1,008百万円 (前年度比 +18.9%)

企業債償還金 164



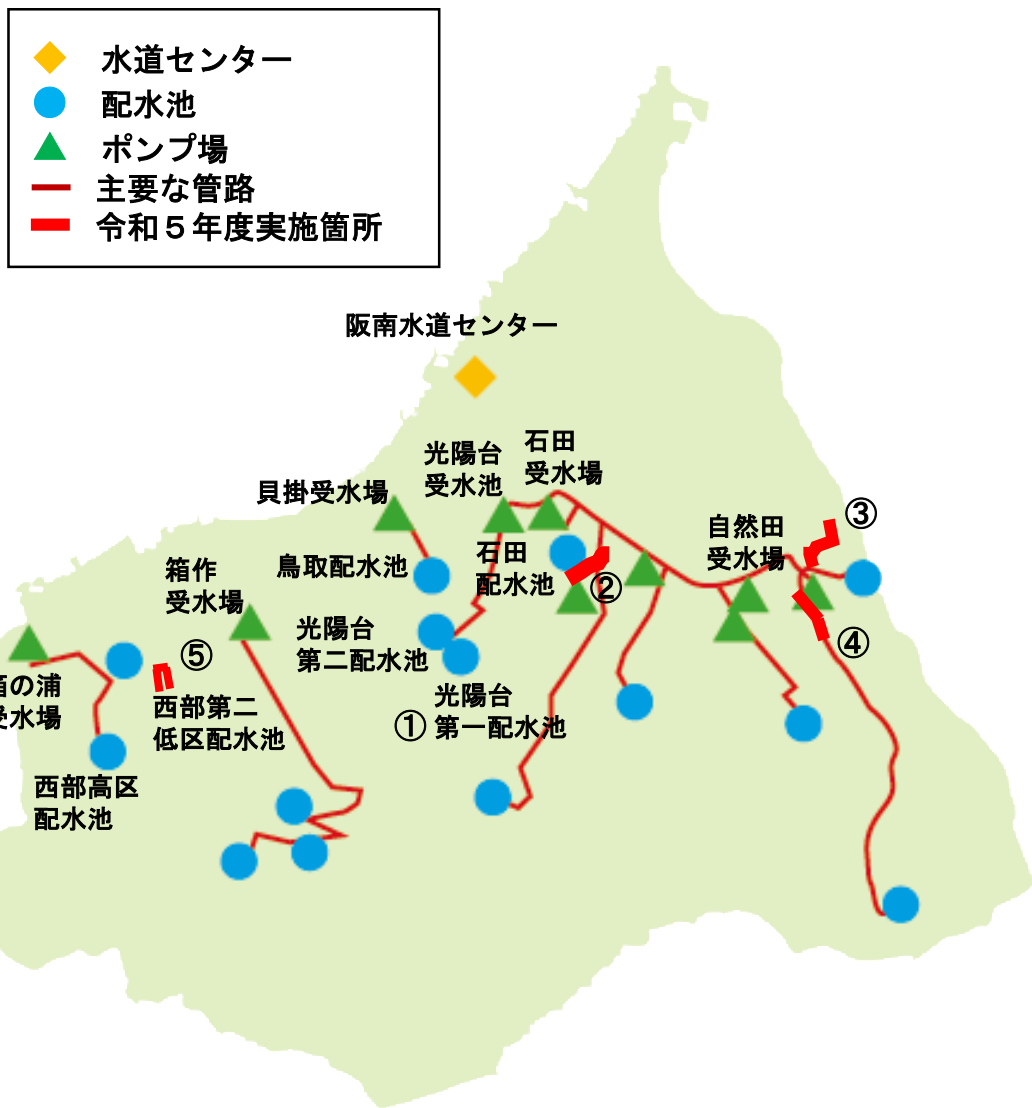
* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



大阪広域水道企業団

Osaka Water Supply Authority

令和5年度 阪南水道事業 主要事業



名称		事業費
①	光陽台第一配水池 更新工事	275百万円
	光陽台第一配水池 ポンプ 設備設置工事	57百万円
②	送配水管布設替工事 (5 拡南部幹線ほか・阪南市)	123百万円
③	配水管布設替工事 (和泉鳥取地区)	87百万円
④	送配水管布設替工事 (山中溪地区)	87百万円
⑤	配水管布設替工事 (箱作地区)	67百万円

令和5年度 豊能水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 1,028 百万円 (△ 50 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 + 5.3 百万円 (動力費及び受水費の増)
 営業外費用 △ 2.4 百万円 (支払利息の減)
 資本的支出 改良費 △ 36.2 百万円
 企業債償還金 △ 15.7 百万円

給水収益 556 百万円 (+ 71 百万円)

[料金収入]

単年度損益 0.3 百万円 (+ 70.8 百万円)

() は前年度予算との差

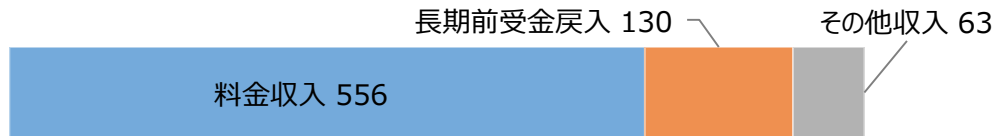
		R4予算	R5予算	差R5-R4
収益的	収入	673.0	748.0	75.0
	支出	746.5	748.5	1.9
資本的	収入	126.8	69.9	△ 56.8
	支出	331.8	280.0	△ 51.9
単年度損益		△ 70.5	0.3	70.8
年間有収水量		1,624千m ³	1,679千m ³	55千m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 748百万円 (前年度比 +11.1%)



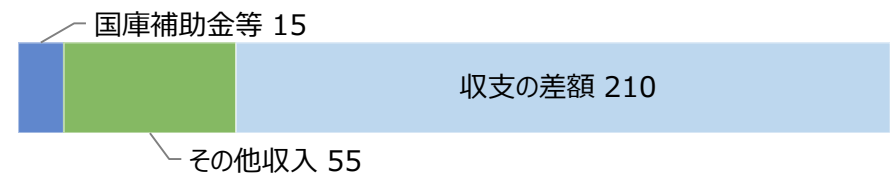
費用 748百万円 (前年度比 +0.3%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 70百万円 (前年度比 △44.8%)



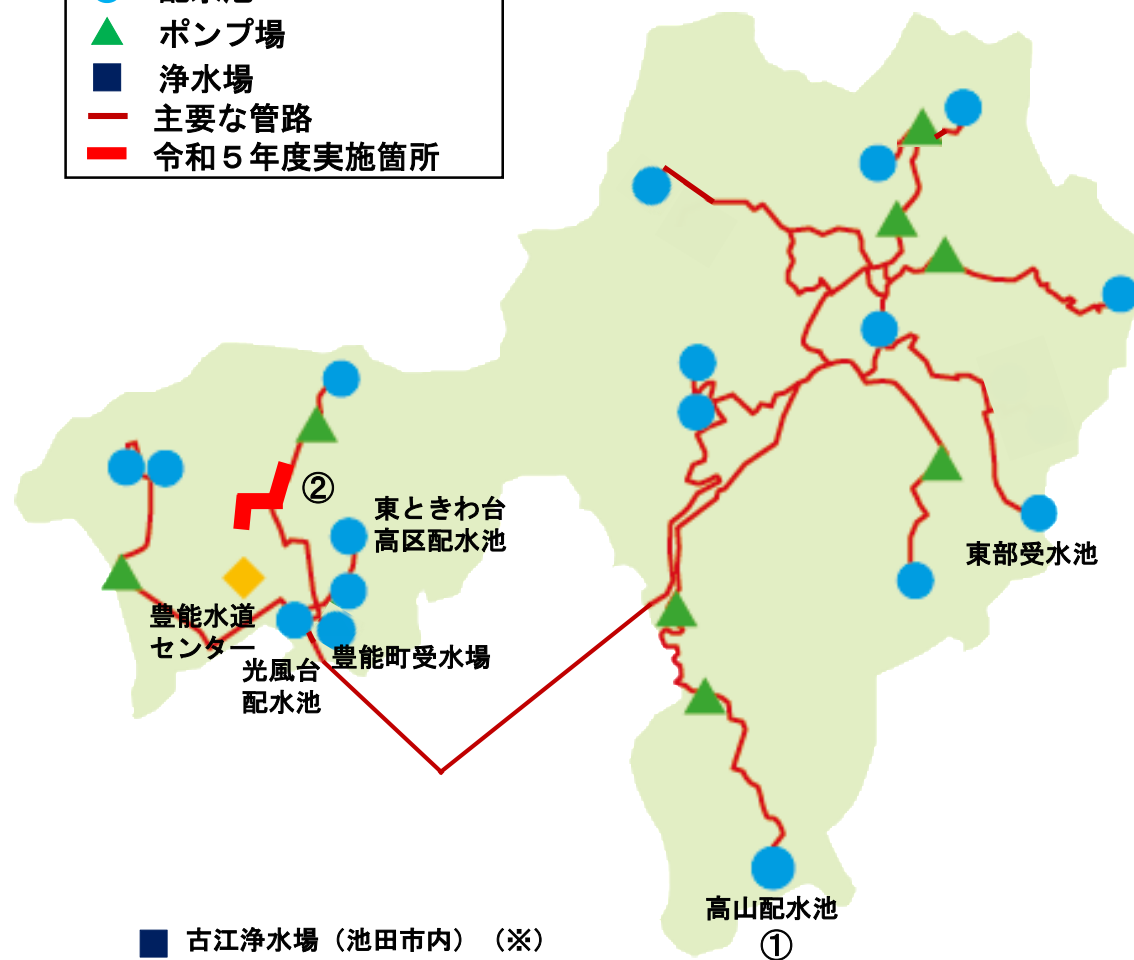
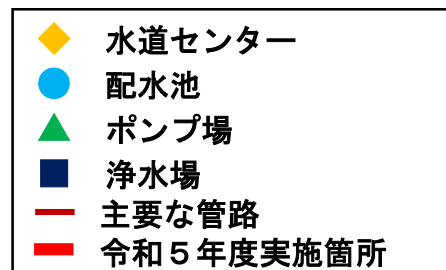
支出 280百万円 (前年度比 △15.6%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和5年度 豊能水道事業 主要事業



名称		事業費
①	高山配水池 更新工事 [令和5年度から令和7年度まで]	0百万円 [145百万円]
	高山配水池 計装設備更新工事 [令和5年度から令和7年度まで]	0百万円 [53百万円]
②	配水管布設替工事 （ときわ台3工区）	25百万円

※[]は債務負担行為の期間・限度額を表す。

（※）古江浄水場の位置は正確な位置を表していません。

令和5年度 忠岡水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 474 百万円 (△ 27 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 + 14.6 百万円 (委託料及び動力費の増)
 営業外費用 △ 4.6 百万円 (消費税等の減)
 資本的支出 改良費 △ 38.7 百万円
 企業債償還金 + 1.5 百万円

給水収益 311 百万円 (△ 5 百万円)

[料金収入]

単年度損益 △ 16.4 百万円 (△ 19.5 百万円)

() は前年度予算との差

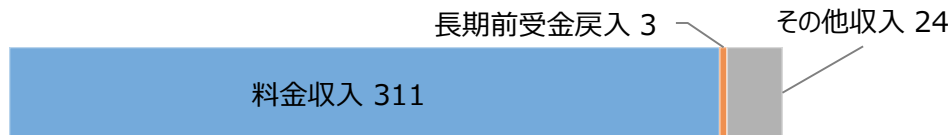
		R4予算	R5予算	差R5-R4
収益的	収入	343.5	338.1	△ 5.4
	支出	338.5	348.5	10.0
資本的	収入	100.3	43.6	△ 56.7
	支出	162.5	125.3	△ 37.2
単年度損益		3.1	△ 16.4	△ 19.5
年間有収水量		1,833千m ³	1,795千m ³	△ 38千m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

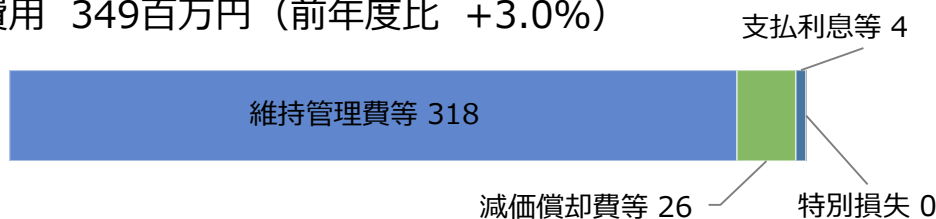
収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 338百万円 (前年度比 △1.6%)



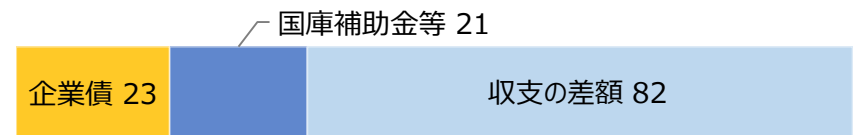
費用 349百万円 (前年度比 +3.0%)



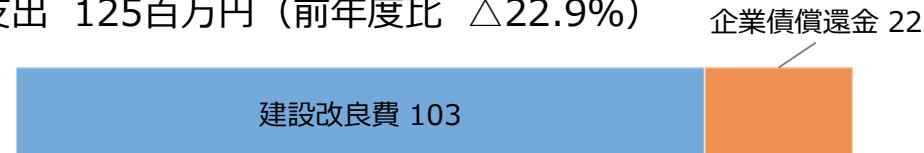
資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 44百万円 (前年度比 △56.5%)



支出 125百万円 (前年度比 △22.9%)



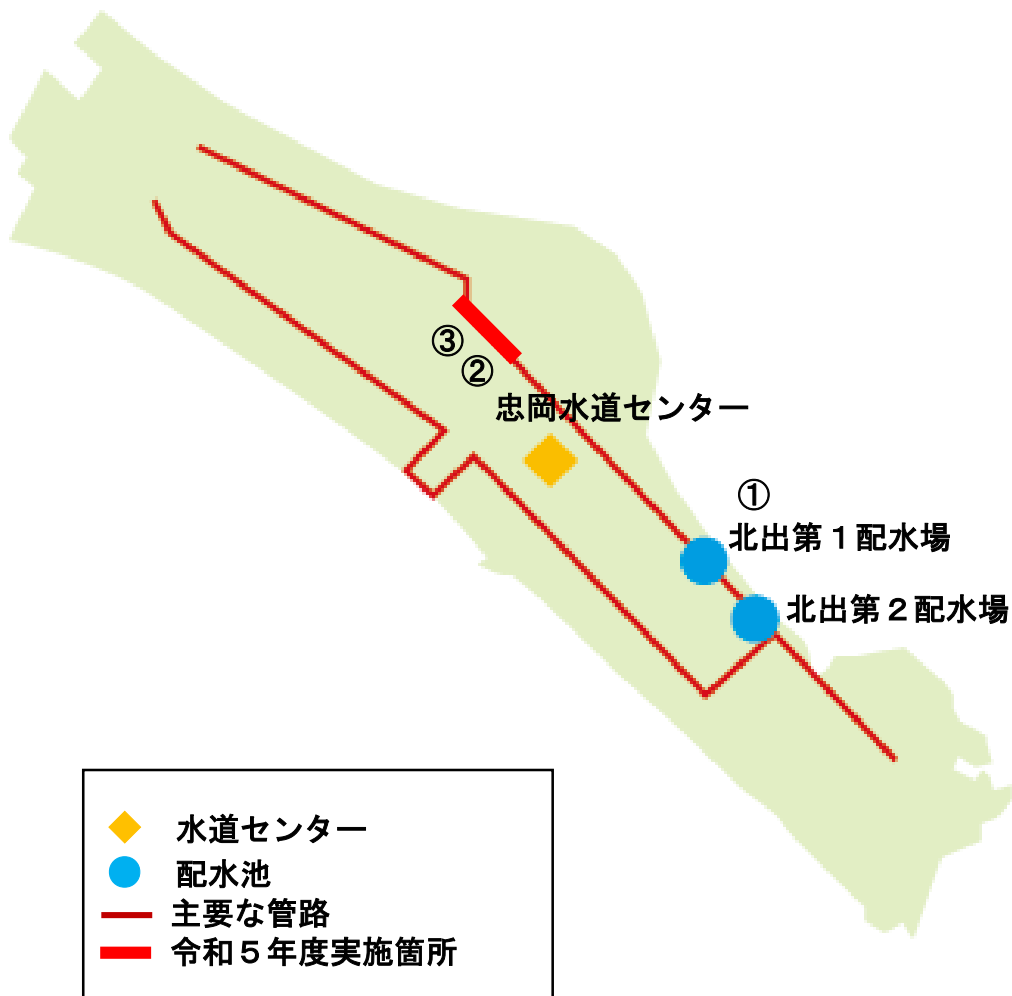
* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



大阪広域水道企業団

Osaka Water Supply Authority

令和5年度 忠岡水道事業 主要事業



名称		事業費
①	北出第1配水場ほか 配水池等更新詳細設計委託 [令和6年度まで]	16百万円 [56百万円]
②	配水管布設替工事 (中央線第6期・1工区)	38百万円
③	配水管布設替詳細設計委託 (中央線第6期)	21百万円

※[]は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和5年度 熊取水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 2,533 百万円 (+ 509 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 + 54.4 百万円 (資産減耗費の増)
 営業外費用 + 0.4 百万円 (支払利息の増)
 資本的支出 改良費 + 458.9 百万円
 企業債償還金 △ 4.4 百万円

給水収益 829 百万円 (+ 3 百万円)

[料金収入]

単年度損益 △ 20.6 百万円 (△ 50.2 百万円)

() は前年度予算との差

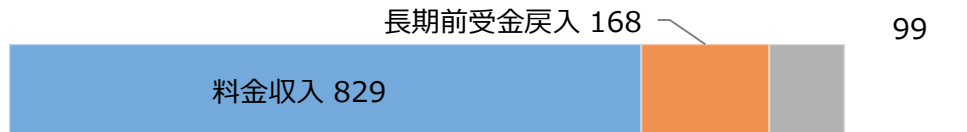
		R4予算	R5予算	差R5-R4
収益的	収入	1,041.9	1,095.9	54.0
	支出	975.1	1,030.0	54.9
資本的	収入	828.1	1,114.0	286.0
	支出	1,048.2	1,502.6	454.4
単年度損益		29.6	△ 20.6	△ 50.2
年間有収水量		4,263千m ³	4,232千m ³	△ 31千m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

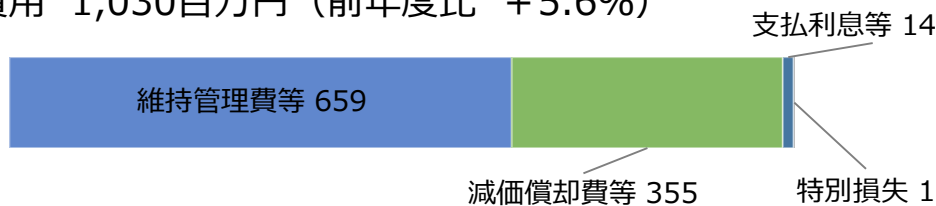
収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,096百万円 (前年度比 +5.2%)



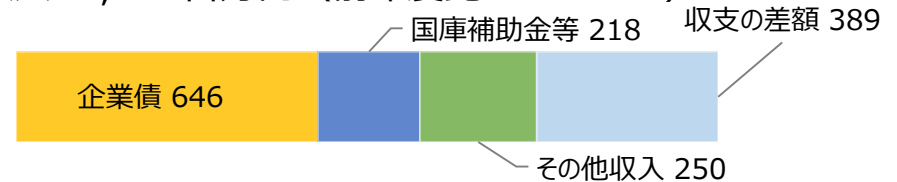
費用 1,030百万円 (前年度比 +5.6%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,114百万円 (前年度比 +34.5%)



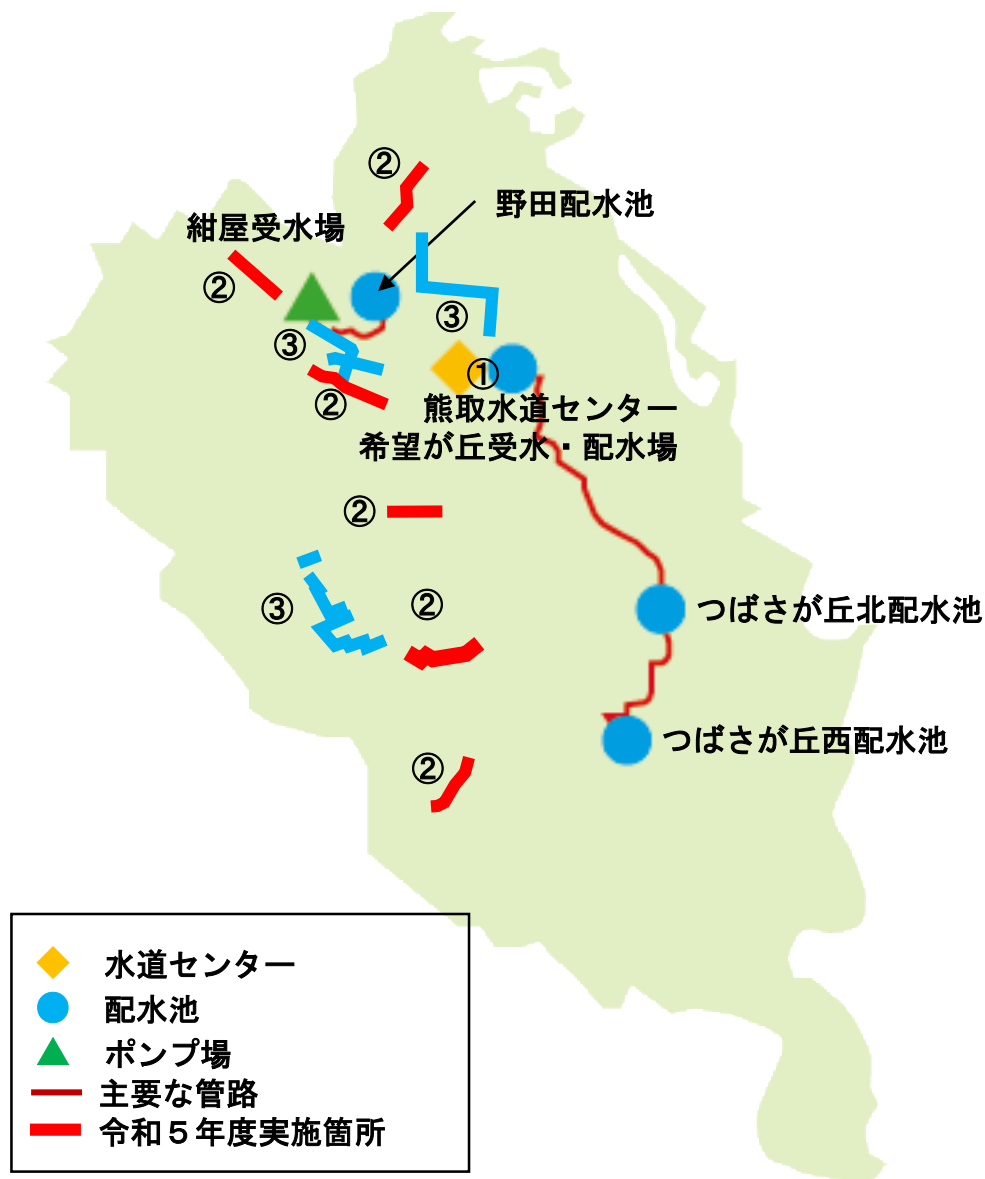
支出 1,503百万円 (前年度比 +43.4%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和5年度 熊取水道事業 主要事業



名称		事業費
①	希望が丘受水・配水場 配水池及び事務所棟築造工事	564百万円
	希望が丘受水・配水場 電気計装設備改良工事 他2件	215百万円
②	配水管布設替工事 (和田地区) 他5件 [令和5年度から令和6年度まで]	367百万円 [196百万円]
③	配水管布設替詳細設計委託 (自由が丘地区) 他2件	51百万円

※[]は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和5年度 田尻水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 721 百万円 (+ 41 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 △ 13.0 百万円 (修繕費の減)
 営業外費用 + 0.8 百万円 (支払利息の増)
 資本的支出 改良費 + 53.1 百万円
 企業債償還金 + 0.1 百万円

給水収益 206 百万円 (△ 7 百万円)

[料金収入]

単年度損益 4.0 百万円 (+ 3.2 百万円)

() は前年度予算との差

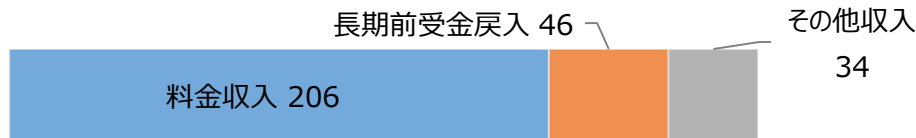
		R4予算	R5予算	差R5-R4
収益的	収入	292.0	286.6	△ 5.4
	支出	266.2	254.0	△ 12.2
資本的	収入	235.4	325.2	89.8
	支出	413.6	466.8	53.2
単年度損益		0.8	4.0	3.2
年間有収水量		981千m ³	958千m ³	△ 23千m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

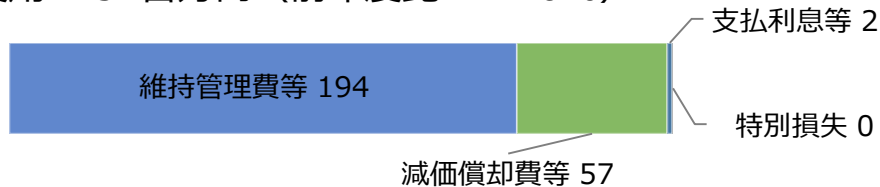
収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 287百万円 (前年度比 △1.9%)



費用 254百万円 (前年度比 △4.6%)



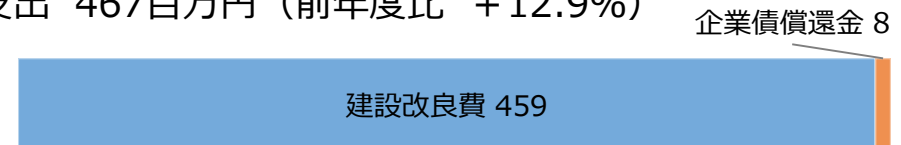
資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 325百万円 (前年度比 +38.2%)



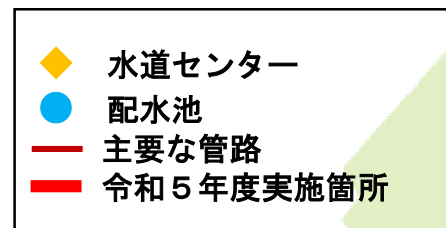
支出 467百万円 (前年度比 +12.9%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和5年度 田尻水道事業 主要事業



名称		事業費
①	配水管布設工事 (町道吉見南線ほか) (耐震貯水槽設置を含む。)	229百万円
②	中央配水場 更新工事	196百万円
③	受水流量計設置工事 [令和5年度から令和7年度まで]	0百万円 [25百万円]
④	中央配水場 プラント電気設備 等設置工事 (集中監視制御設備の集約を含む。)	16百万円

※[]は債務負担行為の期間・限度額を表す。

(※) 泉南水道センター中央配水場の位置は正確な位置を表していません。



大阪広域水道企業団

Osaka Water Supply Authority

令和5年度 岨水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 760 百万円 (△ 247 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 △ 14.0 百万円 (委託料の減)
 営業外費用 △ 1.7 百万円 (支払利息の減)
 資本的支出 改良費 △ 200.6 百万円
 企業債償還金 △ 31.0 百万円

給水収益 419 百万円 (△ 25 百万円)

[料金収入]

単年度損益 △ 7.3 百万円 (△ 9.6 百万円)

() は前年度予算との差

		R4予算	R5予算	差R5-R4
収益的	収入	501.4	474.2	△ 27.2
	支出	485.5	469.7	△ 15.7
資本的	収入	373.7	162.6	△ 211.2
	支出	521.6	290.0	△ 231.6
単年度損益		2.3	△ 7.3	△ 9.6
年間有収水量		1,610千m ³	1,568千m ³	△ 42千m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

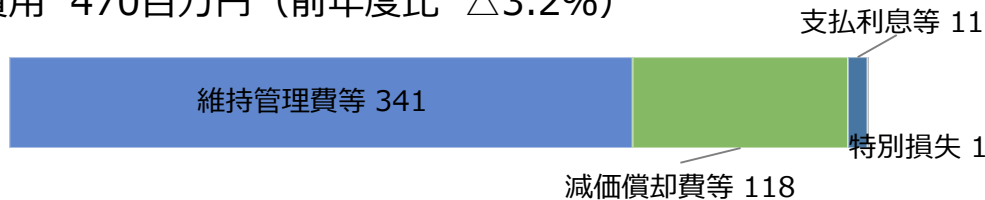
収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 474百万円 (前年度比 △5.4%)



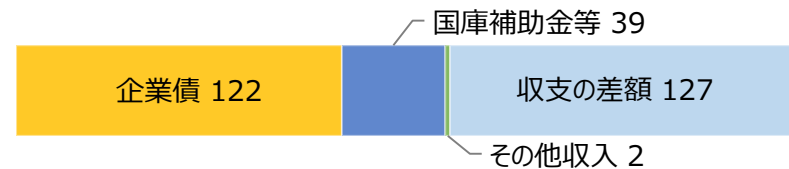
費用 470百万円 (前年度比 △3.2%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 163百万円 (前年度比 △56.5%)



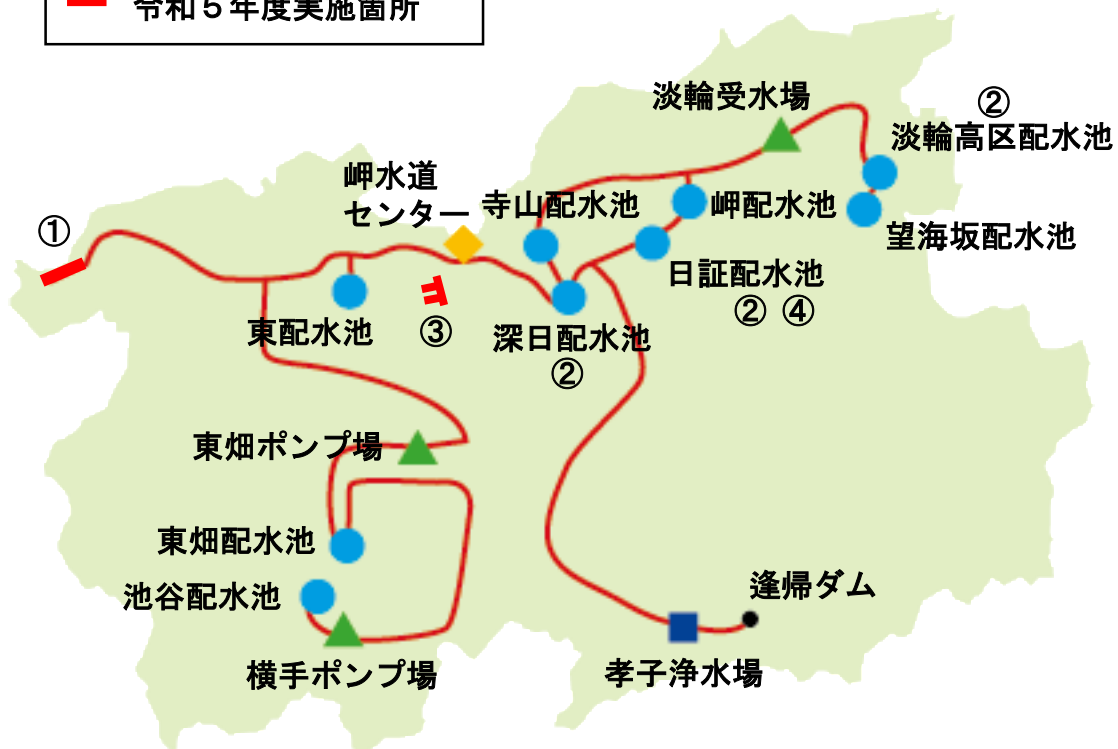
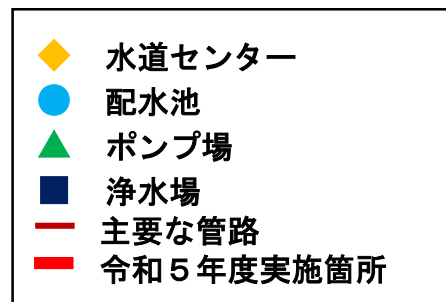
支出 290百万円 (前年度比 △44.4%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和5年度 岷水道事業 主要事業



名称		事業費
①	配水管布設替工事 (小島ルート) 4 工区	76百万円
②	日証配水池ほか 監視制御設備等更新工事	35百万円
③	配水管布設替工事 (深日地区) 2 工区	33百万円
④	日証配水池 配水ポンプ設備更新工事 [令和5年度から令和6年度まで]	0百万円 [27百万円]

※ () は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和5年度 太子水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 458 百万円 (△ 27 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 + 13.4 百万円 (動力費の増)
 営業外費用 △ 0.7 百万円 (支払利息の減)
 資本的支出 改良費 △ 35.5 百万円
 企業債償還金 △ 0.4 百万円

給水収益 234 百万円 (△ 8 百万円)

[料金収入]

単年度損益 △ 18.1 百万円 (△ 18.5 百万円)

() は前年度予算との差

		R4 予算	R5 予算	差 R5-R4
収益的	収入	286.4	278.7	△ 7.7
	支出	276.2	288.8	12.6
資本的	収入	39.1	32.3	△ 6.8
	支出	208.3	169.2	△ 39.2
単年度損益		0.4	△ 18.1	△ 18.5
年間有収水量		1,279千m ³	1,238千m ³	△ 41千m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 279百万円 (前年度比 △2.7%)

長期前受金戻入 23 その他収入 21



費用 289百万円 (前年度比 +4.6%)

支払利息等 3



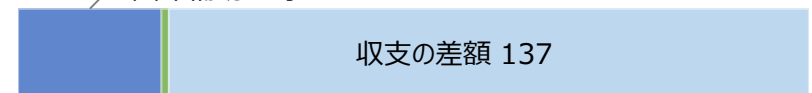
特別損失 0

資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 32百万円 (前年度比 △17.5%)

国庫補助金等 31



その他収入 2

支出 169百万円 (前年度比 △18.8%)

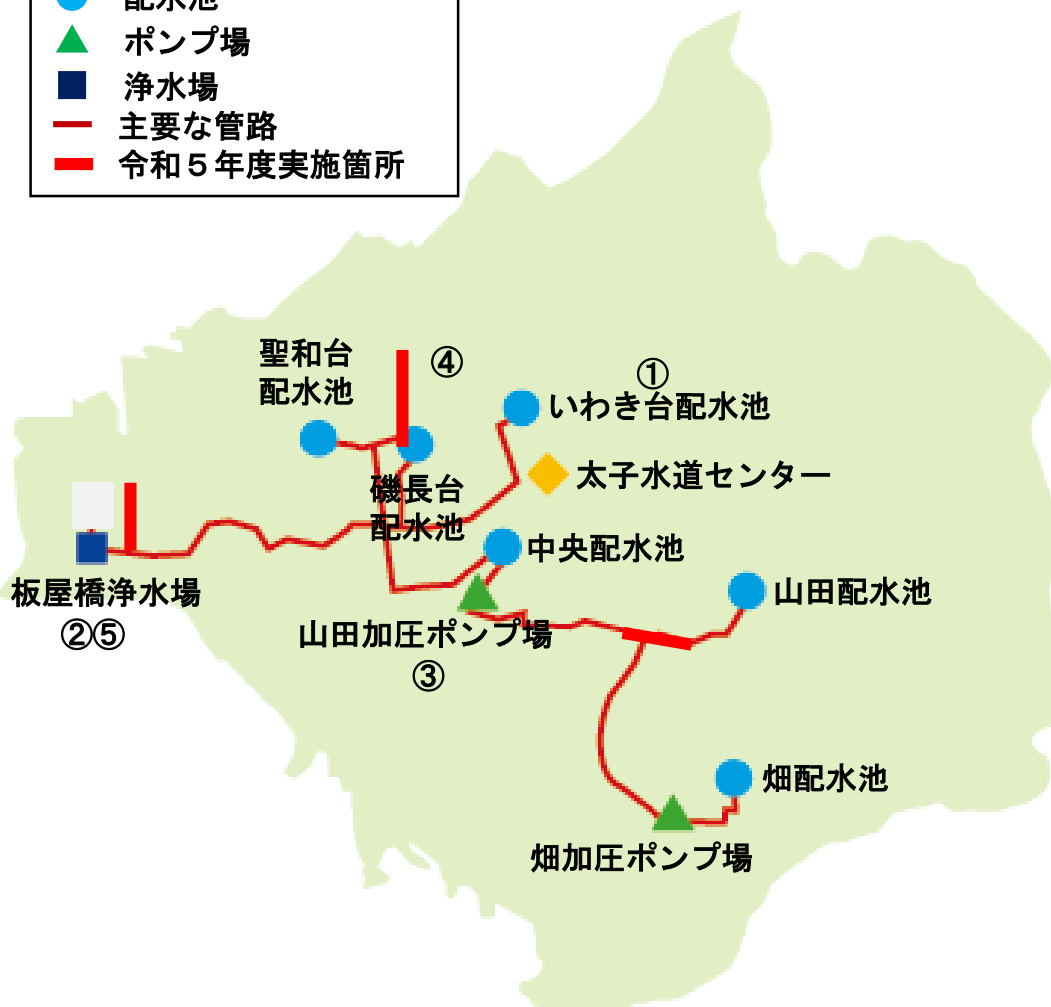
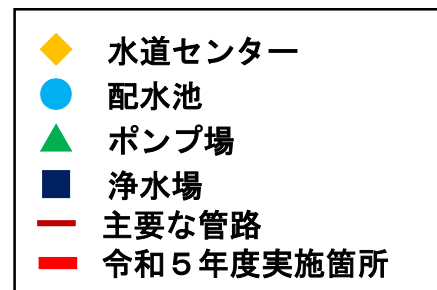
企業債償還金 20



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和5年度 太子水道事業 主要事業



名称		事業費
①	いわき台配水池 電気設備等更新工事 [令和5年度から令和7年度まで]	0百万円 [165百万円]
②	板屋橋浄水場 2号井戸掘替工事	80百万円
	板屋橋浄水場 2号井戸電気設備等更新工事 [令和5年度から令和6年度まで]	0百万円 [35百万円]
③	山田加圧ポンプ場 電気設備等更新工事 [令和5年度から令和6年度まで]	0百万円 [74百万円]
④	配水管布設替工事 (磯長台1工区)	40百万円
⑤	板屋橋浄水場 電気設備等更新詳細設計委託 [令和5年度から令和6年度まで]	0百万円 [21百万円]

※[]は債務負担行為の期間・限度額を表す。



大阪広域水道企業団

Osaka Water Supply Authority

令和5年度 河南水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 636 百万円 (+ 29 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 + 4.1 百万円 (委託料及び動力費の増)

営業外費用 △ 8.8 百万円 (消費税等の減)

資本的支出 改良費 + 32.7 百万円

企業債償還金 + 0.5 百万円

給水収益 347 百万円 (+ 27 百万円)

[料金収入]

単年度損益 0.6 百万円 (△ 14.8 百万円)

() は前年度予算との差

		R4予算	R5予算	差R5-R4
収益的	収入	455.4	444.6	△ 10.8
	支出	440.5	435.8	△ 4.7
資本的	収入	35.2	49.7	14.5
	支出	167.1	200.3	33.2
単年度損益		15.4	0.6	△ 14.8
年間有収水量		1,618千m ³	1,587千m ³	△ 32千m ³

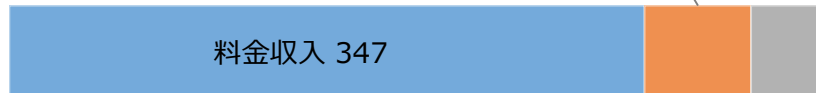
* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

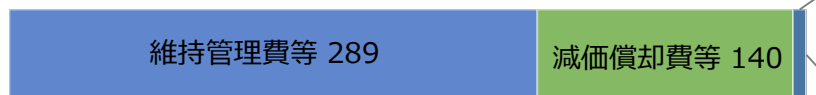
収入 445百万円 (前年度比 △2.4%)

長期前受金戻入 58 その他収入 39



費用 436百万円 (前年度比 △1.1%)

支払利息等 7



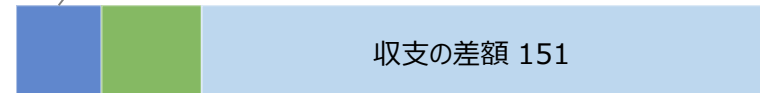
特別損失 0

資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 50百万円 (前年度比 +41.3%)

国庫補助金等 23



その他収入 27

支出 200百万円 (前年度比 +19.9%)

企業債償還金 27



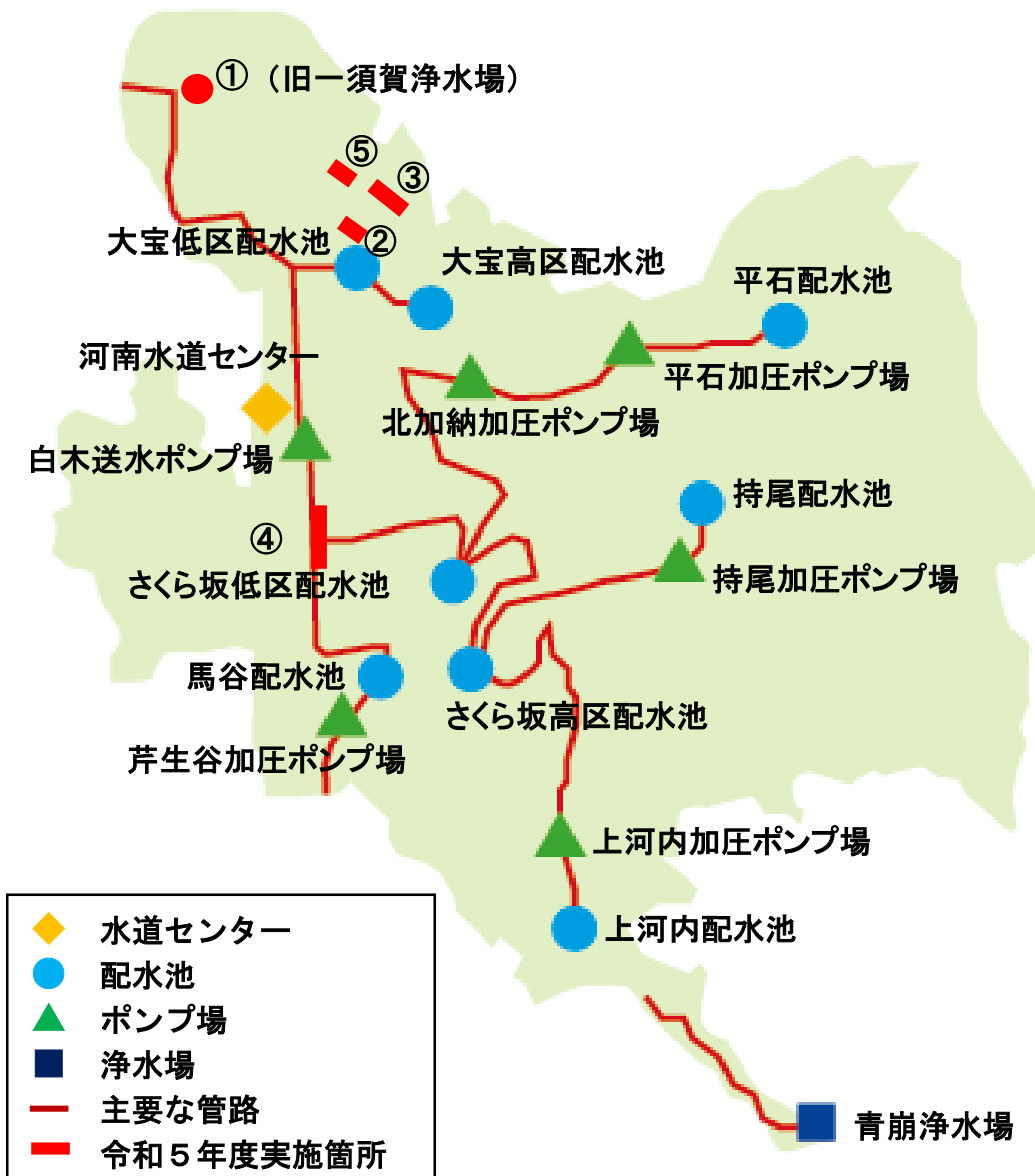
* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



大阪広域水道企業団

Osaka Water Supply Authority

令和5年度 河南水道事業 主要事業



名称		事業費
①	中央監視制御設備更新工事 [令和5年度から令和6年度 まで]	0百万円 [77百万円]
②	配水管布設替工事 (大宝地区) その1	43百万円
③	配水管布設替工事 (大宝地区) その2	43百万円
④	配水管布設替工事 (白木地区) [令和5年度から令和6年度 まで]	0百万円 [41百万円]
⑤	配水管布設替工事 (町道一須賀大宝線)	31百万円

※[]は債務負担行為の期間・限度額を表す。



大阪広域水道企業団

Osaka Water Supply Authority

令和5年度 千早赤阪水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 634 百万円 (+ 118 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 Δ 8.9 百万円 (人件費の減)

営業外費用 Δ 0.1 百万円

資本的支出 改良費 + 126.8 百万円

企業債償還金 Δ 0.1 百万円

給水収益 143 百万円 (Δ 4 百万円)

[料金収入]

単年度損益 Δ 38.4 百万円 (Δ 44.1 百万円)

() は前年度予算との差

		R4予算	R5予算	差R5-R4
収益的	収入	231.6	194.6	Δ 37.0
	支出	217.4	208.4	Δ 9.0
資本的	収入	185.3	363.1	177.8
	支出	299.0	425.7	126.7
単年度損益		5.8	Δ 38.4	Δ 44.1
年間有収水量		496千m ³	483千m ³	Δ 13千m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

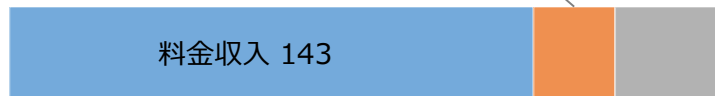
収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 195百万円 (前年度比 Δ 16.0%)

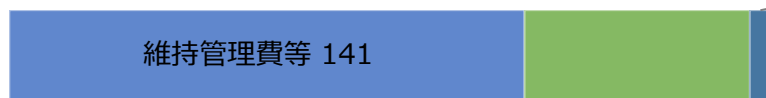
長期前受金戻入 22

その他収入 29



費用 208百万円 (前年度比 Δ 4.2%)

支払利息等 6



減価償却費等 62

特別損失 0

資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 363百万円 (前年度比 +96.0%)

国庫補助金等 89



その他収入 94

支出 426百万円 (前年度比 +42.4%)

企業債償還金 40



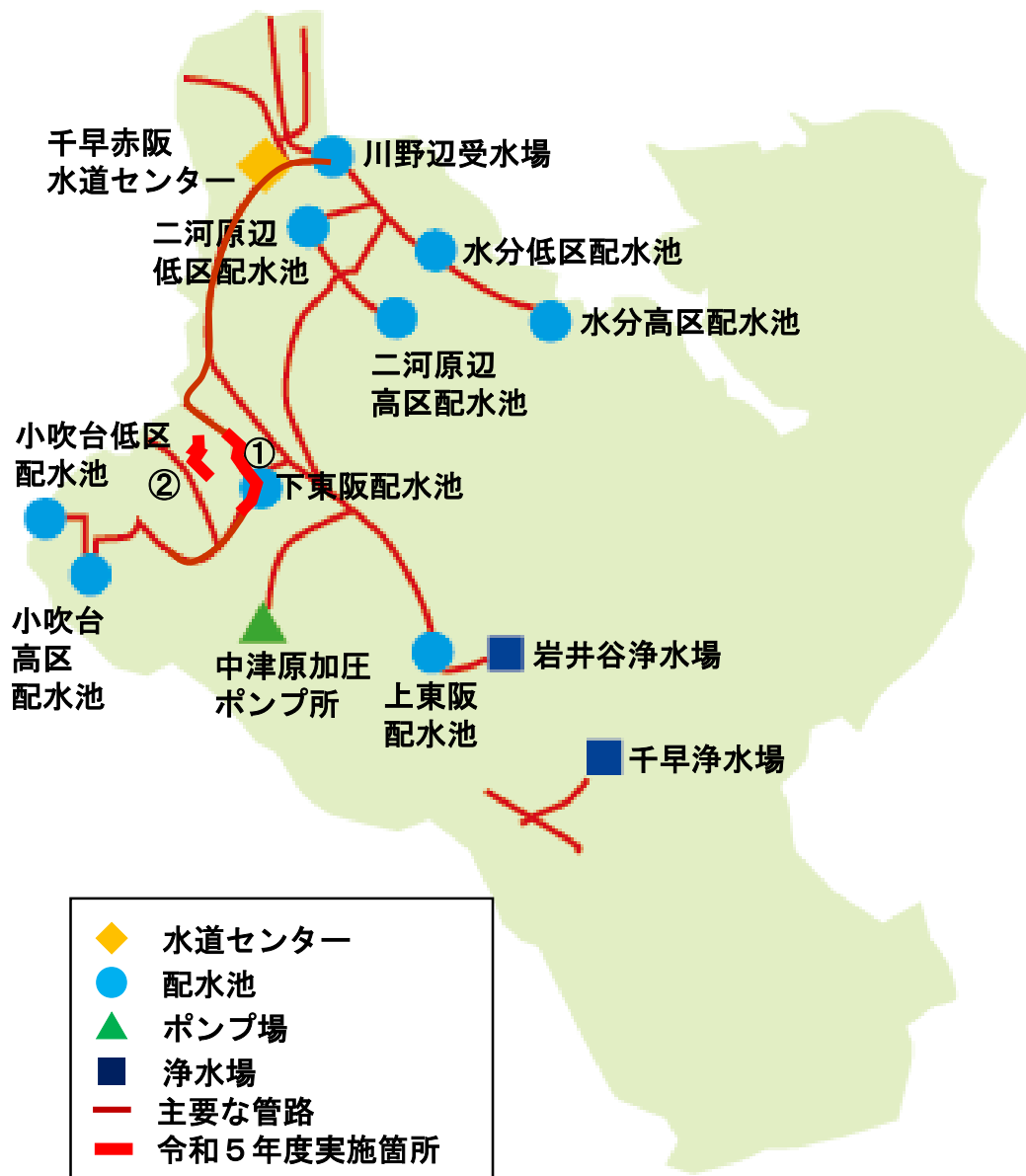
* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



大阪広域水道企業団

Osaka Water Supply Authority

令和5年度 千早赤阪水道事業 主要事業



名称		事業費
①	千早赤阪村内連絡管等整備事業（管路DB）	313百万円
②	配水管布設替工事（吉年・R5） [令和6年度まで]	30百万円 [45百万円]

※[]は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和5年度 工業用水道事業 予算の概要

(単位：億円、税込)

当初予算額 202.4 億円 (+ 19.4 億円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 + 4.6 億円 (修繕費及び動力費の増)
 営業外費用 + 0.1 億円 (支払利息の増)
 資本的支出 増補改良費 + 14.3 億円
 企業債償還金 + 0.3 億円

給水収益 58.9 億円 (△ 3.3 億円)

[料金収入]

単年度損益 △ 7.8 億円 (△ 8.1 億円)

() は前年度予算との差

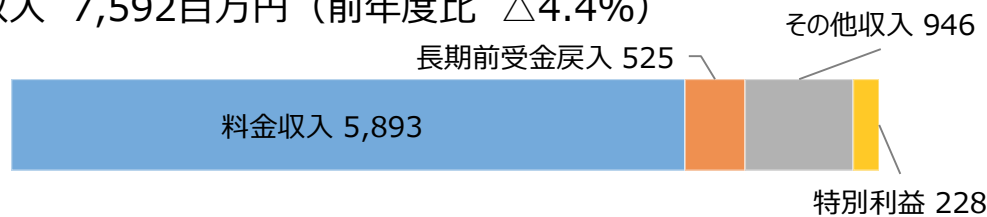
		R4予算	R5予算	差R5-R4
収益的	収入	79.4	75.9	△ 3.5
	支出	70.6	75.3	4.7
資本的	収入	55.7	58.6	3.0
	支出	112.5	127.1	14.6
単年度損益		0.2	△ 7.8	△ 8.1
基本使用水量		407 千m ³ /日	384 千m ³ /日	△ 23 千m ³ /日
使用水量		231 千m ³ /日	221 千m ³ /日	△ 11 千m ³ /日
超過水量		9 千m ³ /日	8 千m ³ /日	△ 1 千m ³ /日

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

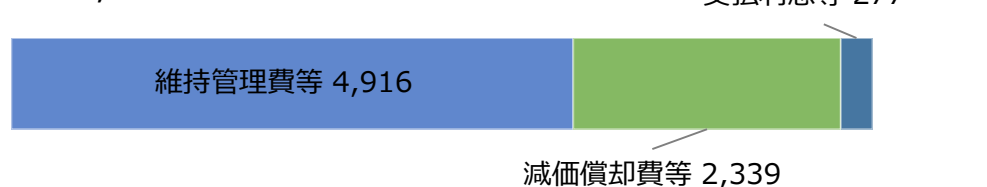
収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 7,592百万円 (前年度比 △4.4%)



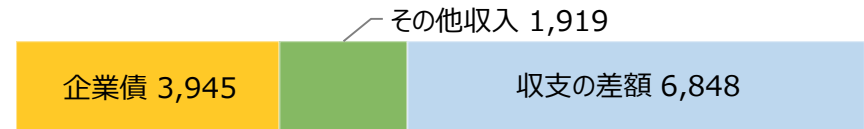
費用 7,532百万円 (前年度比 +6.7%)



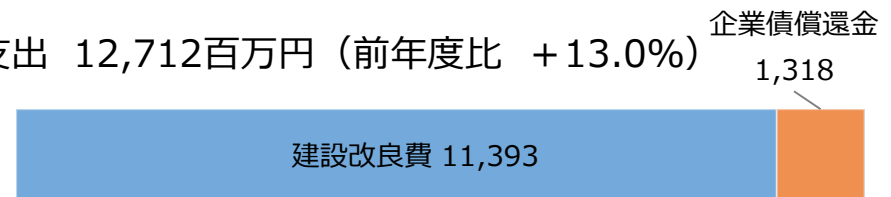
資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 5,864百万円 (前年度比 +5.3%)



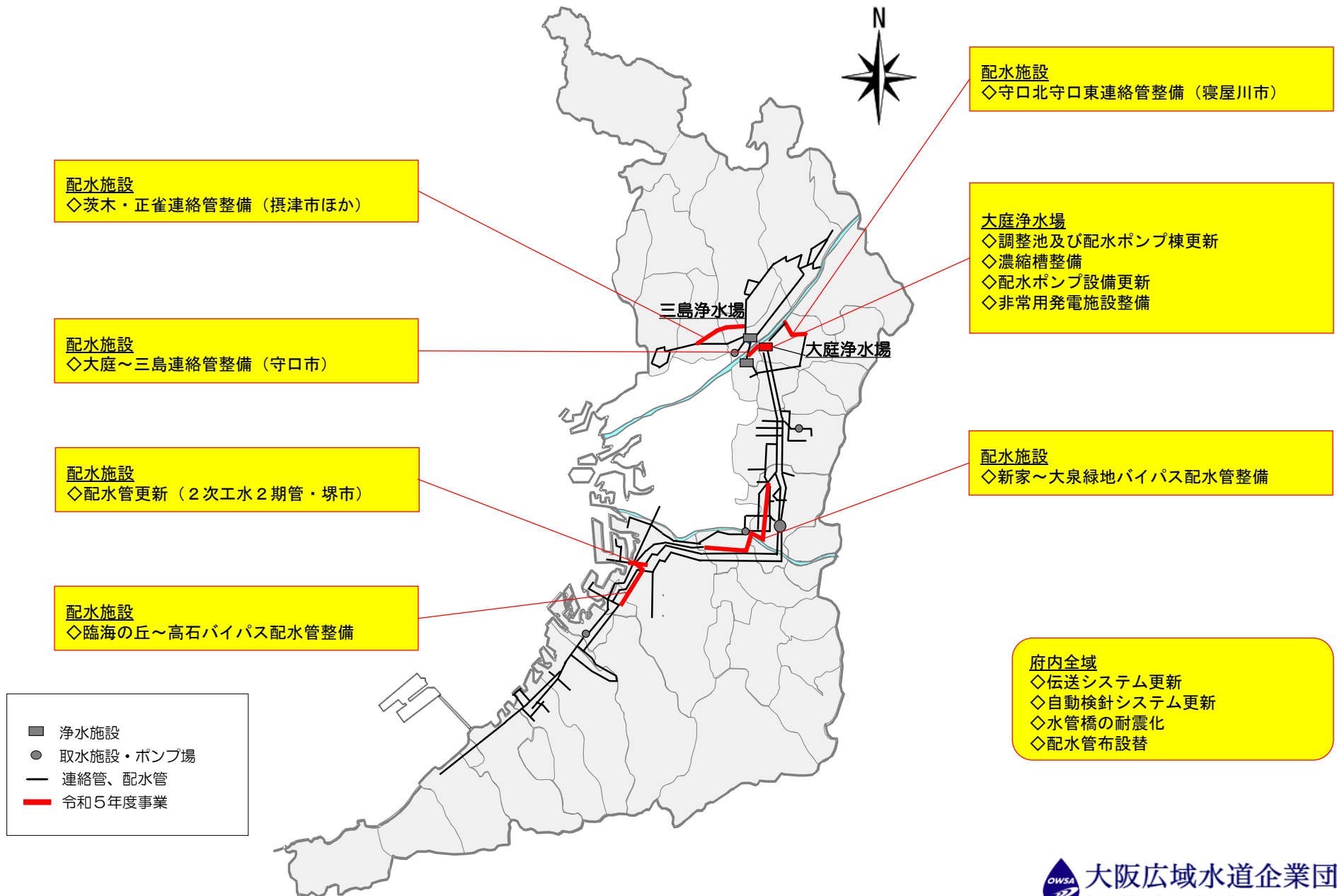
支出 12,712百万円 (前年度比 +13.0%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和5年度 工業用水道事業 主要事業



令和5年度 水道用水供給事業 村野浄水場西系浄水施設更新

施設の老朽化対策、耐震化及び新たな水質課題への対応を目的として段階的な施設更新を実施することとし、令和14年度までに西系浄水施設を更新します。

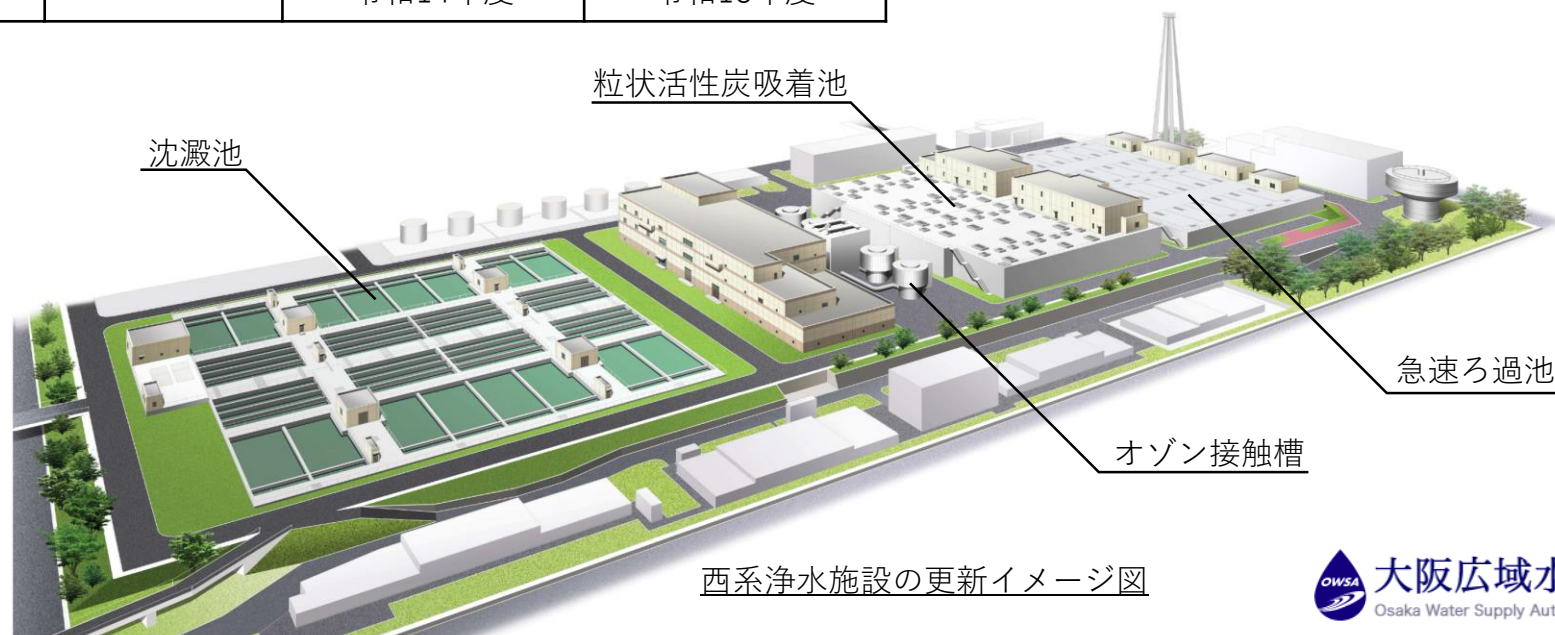
令和5年度については、本体工事を安全かつ円滑に施工するための準備工事に着手します。

事業概要

- ・沈澱池、オゾン接触槽、粒状活性炭吸着池及びろ過池等の更新

発注内容	更新準備工事	土木及び建築工事	プラント設備工事
事業費	約785億円（計画）		
事業計画	令和5年度	令和6年度 ～ 令和14年度	令和10年度 ～ 令和13年度

村野浄水場全景



西系浄水施設の更新イメージ図

令和5年度 水道用水供給事業 広域化の推進

●府域水道事業の広域化

府域水道事業の効率化や運営基盤の強化を図るため、企業団では市町村水道事業との統合を進めており、平成29年4月から3団体、平成31年4月から7団体※、令和3年4月から4団体の水道事業を担っている。

現在、7団体と令和6年4月の統合に向け、検討、協議を行っている。

※能勢町は令和6年4月1日から事業開始

●事業概要

(1) 府内団体との水道事業統合に係る事業認可申請書（創設認可）の作成委託

≪令和5年度 65百万円≫

・府内団体との水道事業の統合に向けて、事業認可申請書（創設認可）等の作成を委託する。

(2) 最適配置案等の策定業務委託（水道事業統合促進基金活用事業）

≪令和5年度 0百万円 令和6年度62百万円≫

・今後の統合促進に向けたインセンティブとして基金を活用し、統合を契機に可能と考えられる水道施設の統廃合案（最適配置案）の抽出及び経営シミュレーション案の策定を委託する。

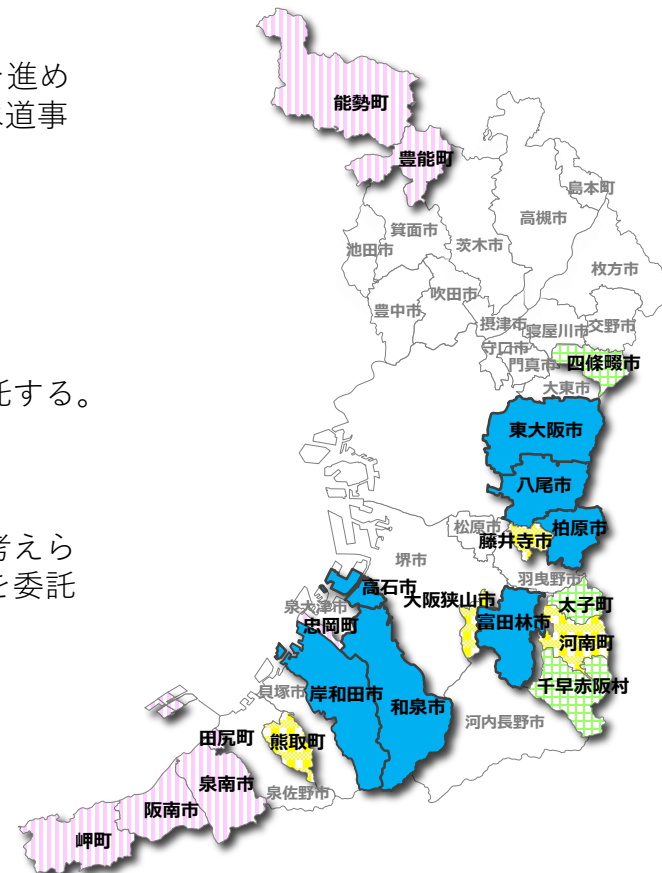
●事業費

(1) 令和5年度 65百万円

(2) 令和6年度 62百万円（債務負担行為限度額）

●スケジュール(予定)

事業	令和5年度	令和6年度	令和7年度
(1) 府内団体との水道事業統合に係る事業認可申請書（創設認可）の作成委託	→	統合	
(2) 最適配置案等の策定業務委託（水道事業統合促進基金活用事業）	→	覚書締結	
<参考> 新たに企業団との統合協議を行う団体との水道事業の統合に係る検討			→



- …平成29年度から統合した3団体
- …平成31年度から統合した7団体※
※能勢町は令和6年4月1日から事業開始
- …令和3年度から統合した4団体
- …令和6年度の統合に向け検討、協議中の7団体

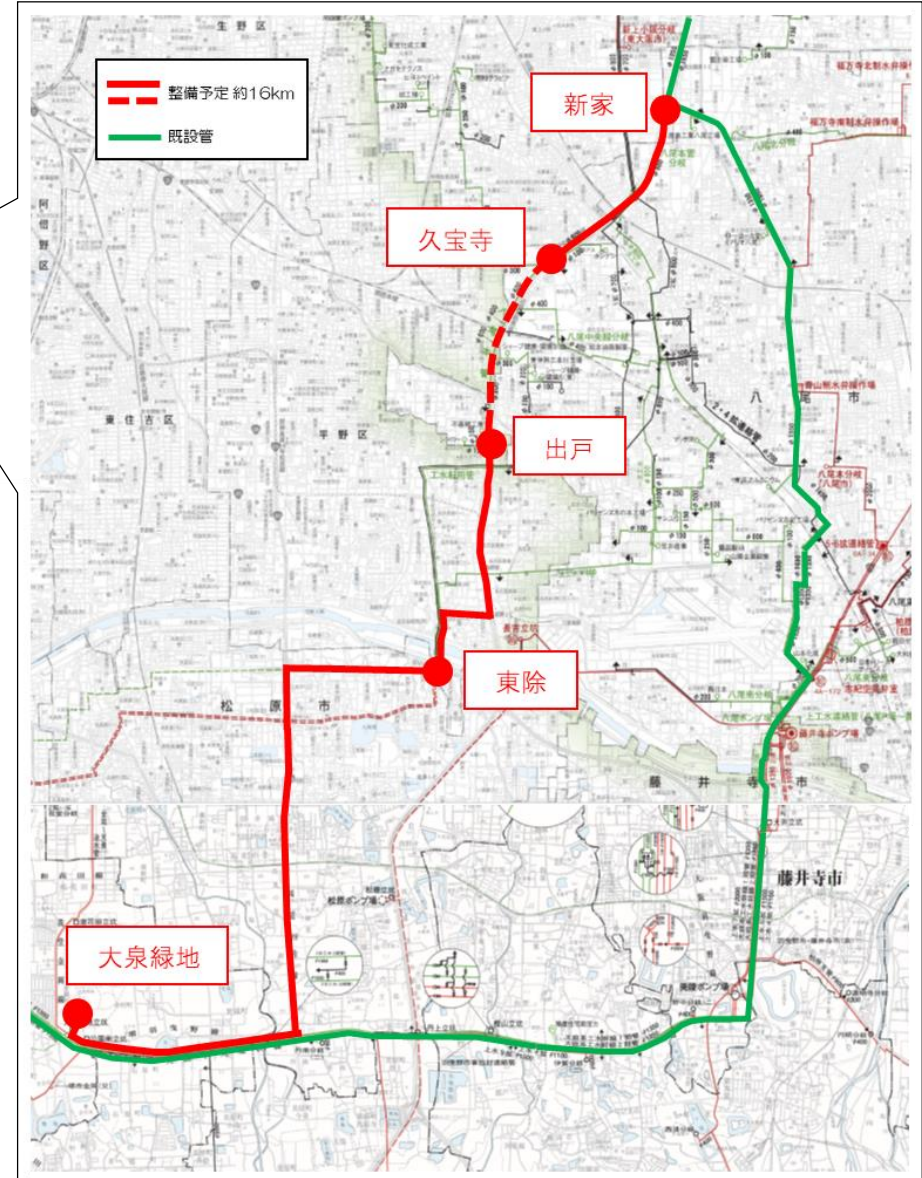


令和5年度 工業用水道事業 新家～大泉緑地バイパス配水管整備

本事業は、既設管更新時の代替能力と耐震性を確保するために必要なバイパス配水管を整備します。

令和5年度は、新家～久宝寺区間の工事、出戸～東除区間の設計委託を実施する予定です。

また、東除～大泉緑地区間は、工期の短縮や民間企業の技術力を活用するために設計と施工の一括発注（管路DB）に向けた基本設計委託を実施する予定です。



●令和5年度事業内容

事業区間		新家～久宝寺	出戸～東除	東除～大泉緑地
発注内容		工事発注	詳細設計委託	基本設計委託
事業費	令和5年度	84百万円	70百万円	0百万円
	債務負担行為限度額	4,070百万円	113百万円	38百万円
事業期間		令和5年度 ～ 令和9年度	令和4年度 ～ 令和6年度	令和5年度 ～ 令和6年度

【改定内容】 ※人事院勧告どおり

〔月例給〕 給料表の改定

- ・ 初任給及び若年層の給料月額を引上げ
- ・ 平均改定率 0.3%

改定時期: 令和4年4月1日

〔特別給〕 勤勉手当の支給月数の引上げ

- ・ 年間0.10月分引上げ（再任用職員は年間0.05月分引上げ）

改定時期: 令和4年12月1日

〔影響額〕 令和4年度 約35百万円